

# Canon

GX7030

GX6030

# 設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

各部の名称

プリンターをセットアップする  
(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

コピーする

印刷する

スキャンする

ファクスする (GX7030)

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。  
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



# 目次

安全にお使いいただくために.....	1	ファクスする (GX7030)	
取り扱い上のご注意.....	3	ファクスの準備をする.....	31
各部の名称.....	6	ファクスを送信する.....	31
プリンターをセットアップする		ファクスを受信する.....	33
1 付属品を確認する.....	10	受信したファクスをあとから印刷する	
2 保護材を外す.....	10	(メモリー受信).....	35
3 電源を入れる.....	11	こんなときには	
4 インクを注ぐ.....	12	インクを補充するときは.....	37
5 用紙をセットする.....	14	インクボトルについてのご注意.....	40
6-a パソコンとつなぐ.....	16	メンテナンスカートリッジを	
6-b スマートフォンとつなぐ.....	17	交換するときは.....	41
用紙をセットする		画面にエラーメッセージ (サポート番号)	
後トレイにセットする		が表示されたときは.....	44
(使用できるすべての用紙).....	20	用紙がつまったときは.....	49
カセットにセットする (普通紙).....	21	印刷結果に満足できないときは.....	56
使用できる用紙について.....	23	用紙がうまく送られないときは.....	60
コピーする		ファクスを送信できないときは (GX7030) ...	61
基本的なコピー.....	24	ファクスを受信できない/ファクスを印刷	
いろいろなコピー.....	26	できない/ [メモリー受信しました] と	
印刷する		表示されるときは (GX7030) .....	62
Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を		電源が入らないときは.....	63
印刷する.....	27	自動的に電源が切れてしまうときは.....	63
プリンタードライバーを使って印刷する		セットアップ CD-ROM をパソコンに入れ	
(Windows) .....	27	てもセットアップが始まらないときは	
AirPrint を使って印刷する (macOS).....	27	(Windows) .....	64
スマートフォンで印刷する.....	28	プリンターをご購入時の状態に戻すときは	
スキャンする		(設定をリセットする).....	64
IJ Scan Utility (Windows) / IJ Scan		修理に関するご案内.....	65
Utility Lite (macOS) でスキャンする .....	29	付録.....	66
Canon PRINT Inkjet/SELPHY (スマートフォ		ノズルチェックパターンの見かた.....	69
ン) でスキャンする.....	30		

# 安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下のことを必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク／宣言文は、それぞれ該当する国／地域の電圧／周波数にのみ有効です。

## ▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

## ■ マークについて

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

## 警告

### 心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

### 以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（▼P.65）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

### 守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードを傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

## 安全にお使いいただくために

### ⚠ 注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。
- 本体の可動部周辺に下記のマークが表示されています。手を触れたり、指を入れたりしないように注意してください。なお、お使いの機種によってはマークが表示されていない場合もあります。



可動部あり  
可動路もしくは可動領域から体を  
離してください。

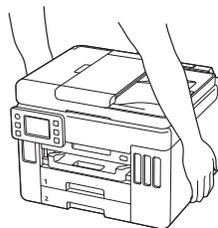
### インクボトルについて

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。  
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。

- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。

### プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。

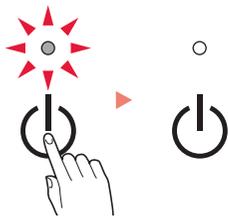


# 取り扱い上のご注意

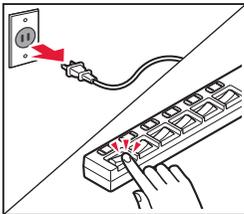
## ■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

## ■ インク

- キヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例\*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

(\* すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- キヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応につきましては保証適用外となります。

※インクの補充については「インクを補充するときは」(P.37)を参照してください。

## ■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.64)を参照の上、操作してください。

## ■ 内蔵電池について

- 使い古した電池は地域の条例にしたがって処分してください。
- 間違ったタイプの電池に交換すると爆発の危険があります。

## 取り扱い上のご注意

### ■ その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆さにする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
  - 原稿台のガラス面に 2.0 kg 以上の物をのせない
  - 原稿を強く押さえる (2.0 kg を超える力で) など、原稿台のガラス面に重みをかけない
- プリントヘッドやインクボトルを火中に投じないでください。
- プリントヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、メンテナンスカートリッジ内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され (●P.44)、交換が必要となります。

- 初めてプリンターをご使用になる際は、プリントヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。このため、同梱されているインクボトルは 2 回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- プリントヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。
- 定格は本体底面に記載されています。

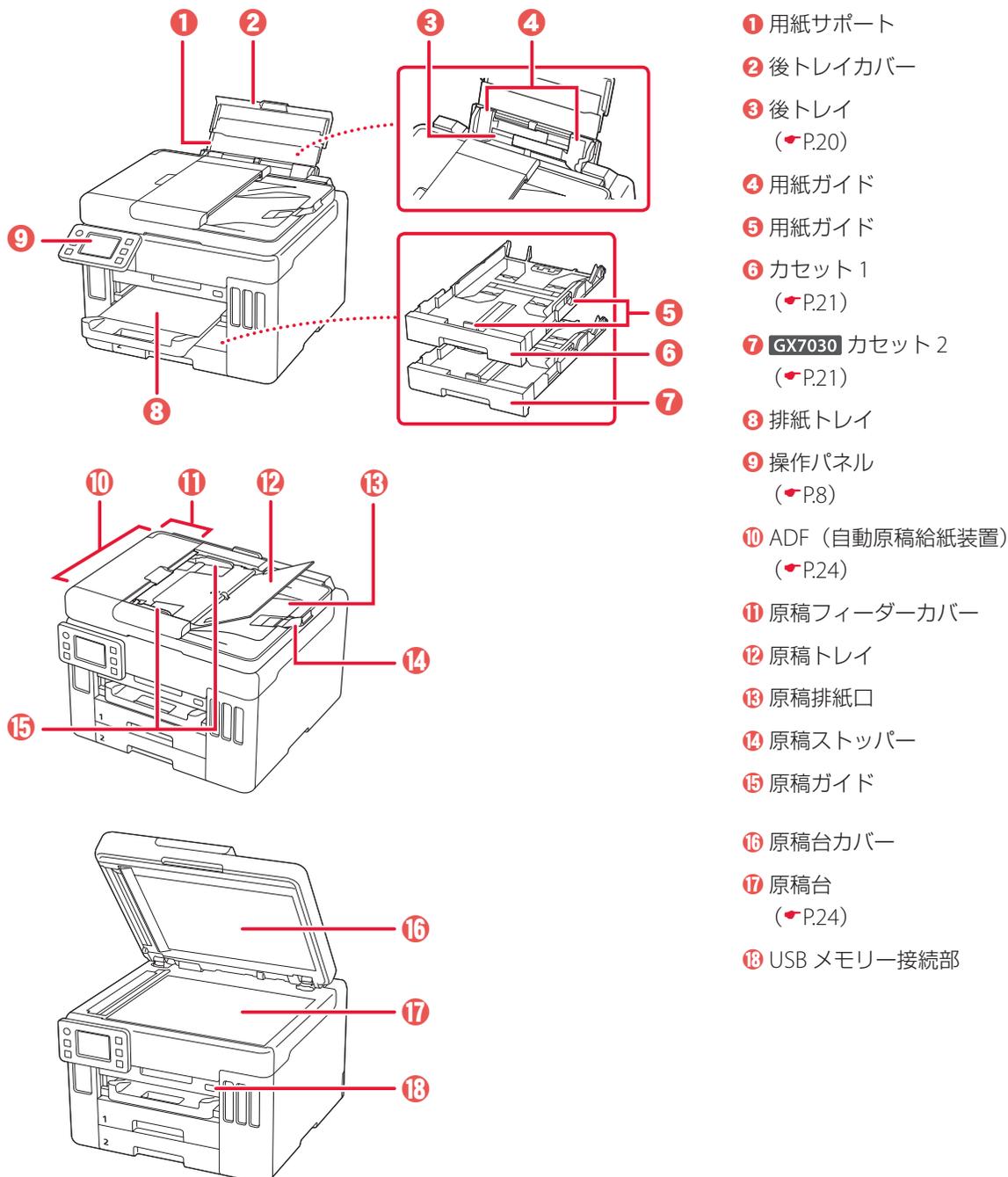
# MEMO

# 各部の名称

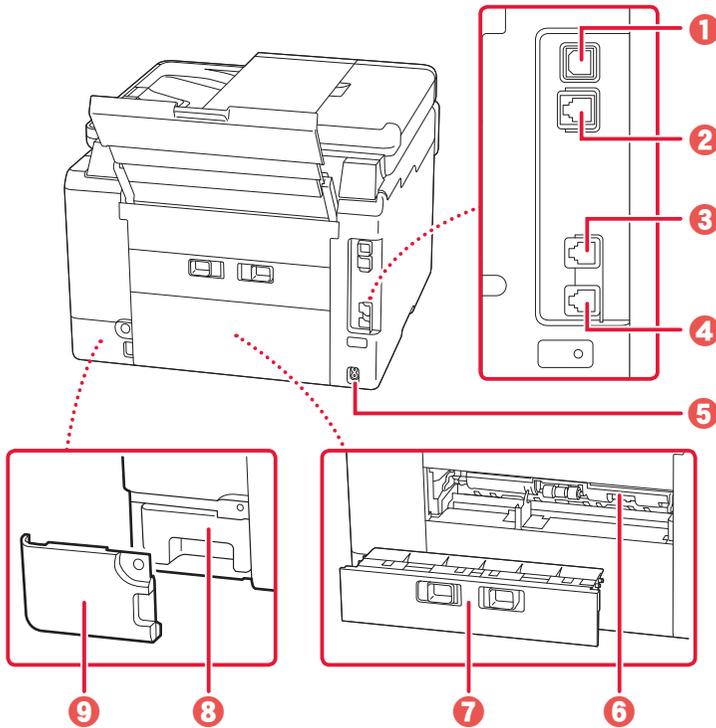
各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報＞各部の名称と使いかた」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.18)

ここでは、GX7030のイラスト／画面を使って説明しています。GX7030のみ対応している説明内容には、**GX7030**の記号を付けています。

## ■ 前面

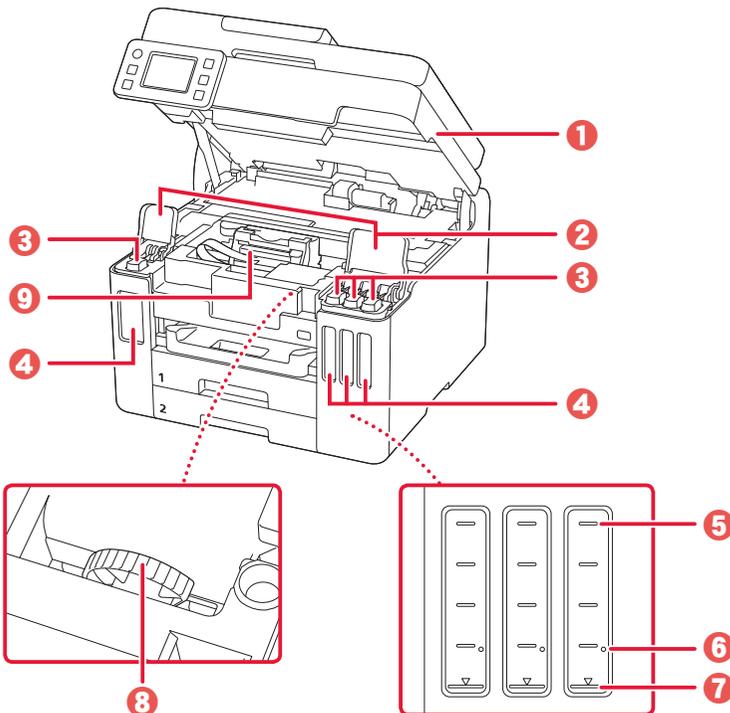


## ■ 背面



- ① USB ケーブル接続部
- ② LAN ケーブル接続部
- ③ **GX7030** 外付け機器接続部
- ④ **GX7030** 電話回線接続部
- ⑤ 電源コード接続部
- ⑥ 搬送ユニットカバー  
(☛P.53)
- ⑦ 背面カバー  
(☛P.52)
- ⑧ メンテナンスカートリッジ  
(☛P.41)
- ⑨ メンテナンスカバー

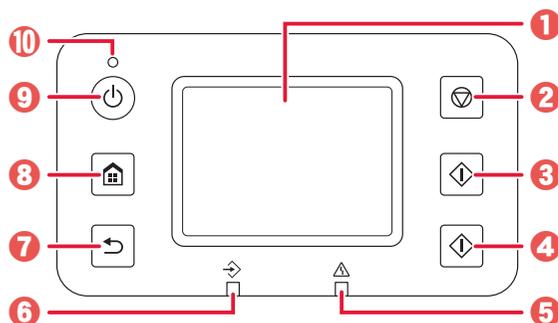
## ■ 内部



- ① スキャナーユニット / カバー
- ② インクタンクカバー
- ③ タンクキャップ
- ④ インクタンク  
(☛P.37)
- ⑤ 上限ライン
- ⑥ シングルドット
- ⑦ 下限ライン
- ⑧ インクバルブレパー  
(☛P.65)
- ⑨ プリントヘッドホルダー

# 各部の名称

## ■ 操作パネル



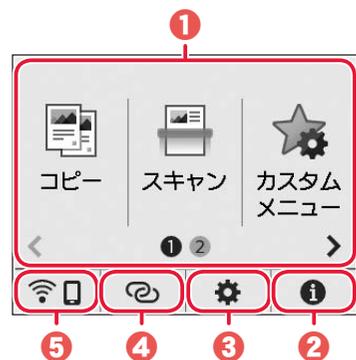
- ① タッチスクリーン
- ② ストップボタン
- ③ モノクロボタン
- ④ カラーボタン
- ⑤ エラーランプ
- ⑥ GX7030 ファクスメモリーランプ
- ⑦ 戻るボタン
- ⑧ ホームボタン
- ⑨ 電源ボタン
- ⑩ 電源ランプ

### 重要

- 電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。
- GX7030 電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷するか、USB フラッシュメモリーに保存するか、パソコンの共有フォルダーに転送してください。

### タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。



- ① 基本メニュー  
プリンターの操作パネルからコピーやスキャンなどの操作ができます。2つの画面で構成されており、左右にフリックして切り替えます。
- ② ヒント  
クイックガイドやインクの残量の確認、プリンターの各種情報などを確認できます。
- ③ セットアップ  
プリンターの設定やメンテナンスができます。
- ④ ワイヤレスコネクト  
「PC/スマホでかんたん接続」の操作ができます。
- ⑤ ネットワーク設定  
ネットワークの設定ができます。表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。

アイコン	状態
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。電波の強さによってアイコンが変化します。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  強い         </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;">  弱い         </div> <div style="text-align: center;">  切断         </div> </div>
	プリンターとパソコン/スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。
	プリンターのネットワークが無効に設定されています。

# プリンターを セットアップ する

1 付属品を確認する.....	10
2 保護材を外す.....	10
3 電源を入れる.....	11
4 インクを注ぐ.....	12
5 用紙をセットする.....	14
6-a パソコンとつなぐ.....	16
6-b スマートフォンとつなぐ.....	17

## 本文中の記号

### ▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

### ▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

### イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

### **GX7030** または **GX6030**

GX7030、またはGX6030のどちらかの製品のみ対応している情報を表します。

## おことわり

- 本書では GX7030 のイラスト／画面を使って説明しています。
- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

# プリンターをセットアップする



動画を見ながらセットアップ!!

<https://ij.start.canon>



● インターネット環境がない場合は、以下の手順に従って、プリンターのセットアップを進めてください。

## 1 付属品を確認する

- インクボトル
- 電源コード
- **GX7030** モジュラーケーブル
- セットアップCD-ROM
- 設置・基本操作マニュアル (本書)

### ▶▶▶ 参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル (A-Bタイプ)が必要です。

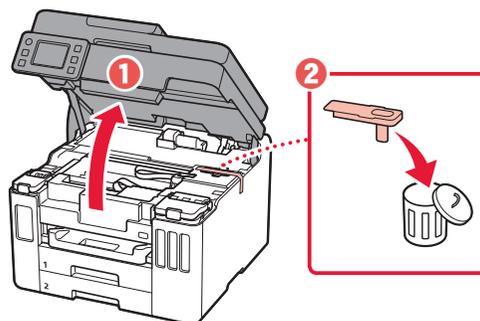
## 2 保護材を外す



### 1 本体の保護材とオレンジテープを取り除いて捨てる。

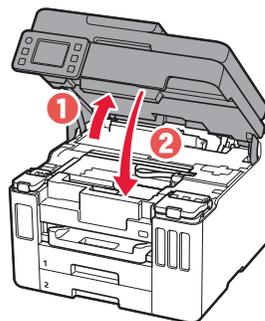
- 貼ったまま使用すると誤動作の原因となります。必ず取り除いてください。

### 2 スキャナーユニット/カバーを開き、中のオレンジテープと固定部材を取り除いて、捨てる。



### 3 スキャナーユニット/カバーを閉じる。

- スキャナーユニット/カバーをいったん持ち上げてから閉じます。

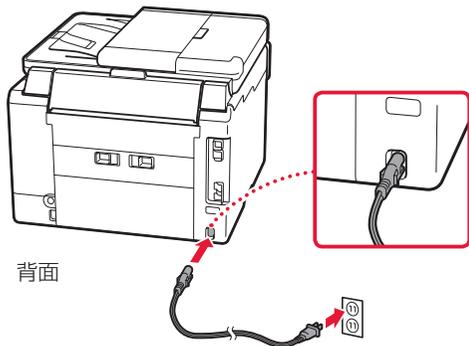


▲ 指はさみ注意!

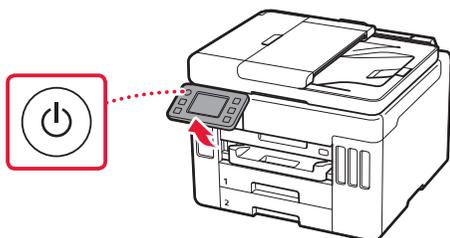
### 3 電源を入れる



#### 1 電源コードを接続する。



#### 2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。



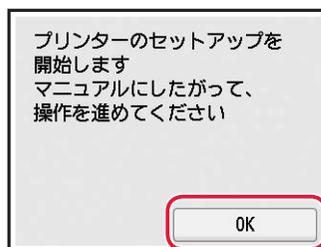
#### 3 日付を設定し [OK] を選ぶ。



#### 4 時刻を設定し [OK] を選ぶ。



#### 5 [OK] を選ぶ。



# プリンターをセットアップする

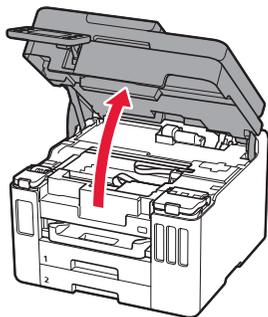
## 4 インクを注ぐ



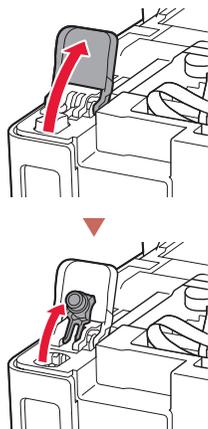
### 重要

インクの取り扱いには十分ご注意ください。インクタンクにインクを充填する際に、インクが飛び散ることがあります。インクが衣服や持ち物に付着した場合、落ちない可能性があります。

### 1 スキャナーユニット/カバーを開く。

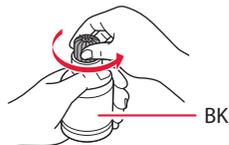


### 2 左側のインクタンクカバーとタンクキャップを開く。

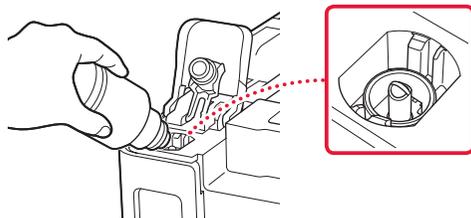


### 3 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。

確認して！



### 4 インクボトルの先端を本体のインク注入口に合わせる。



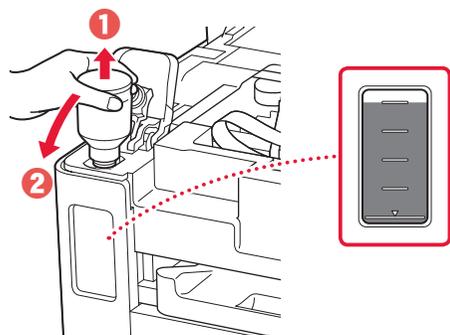
### 5 インクボトルをゆっくり垂直に立て、ボトルの先端を注入口に押し込む。

- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。

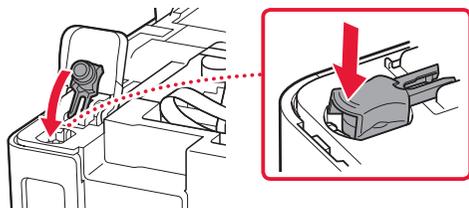


6 インクボトルをゆっくり引き抜き、注入口から外す。

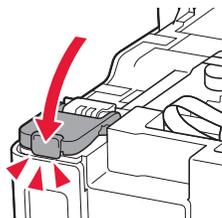
● インクが垂れないように注意してください。



7 タンクキャップを注入口にしっかり押し込む。

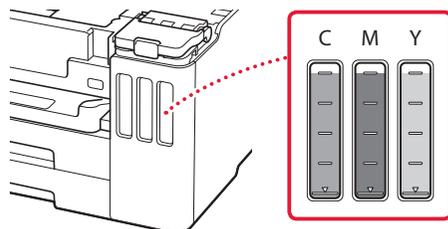


8 インクタンクカバーをしっかり閉じる。



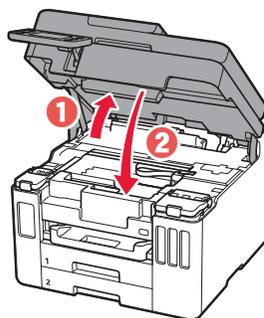
9 手順2から8と同様に、右側のインクタンクに、ラベルに合わせてインクを入れる。

**確認して!**



10 スキャナーユニット/カバーを閉じる。

● スキャナーユニット/カバーをいったん持ち上げてから閉じます。



▲ 指はさみ注意!

# プリンターをセットアップする

## 5 用紙をセットする



### 1 [OK]を選ぶ。

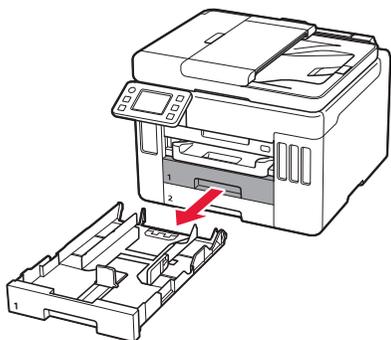
印刷品質を向上させる調整を開始します A4/レターの普通紙を用意してください  
用紙が手元にない場合は、あとから実行することもできます

あとから実行

OK

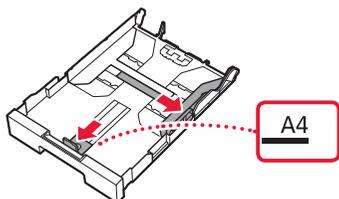
### 2 本体からカセットを引き出す。

- **GX7030** カセット1(上段)を引き出します。



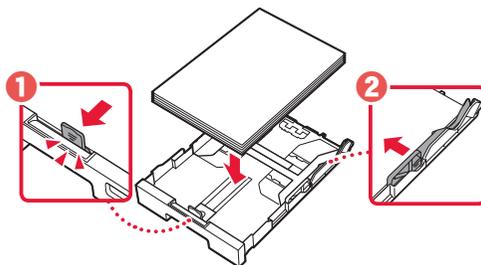
### 3 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、A4の刻印に合わせてください。

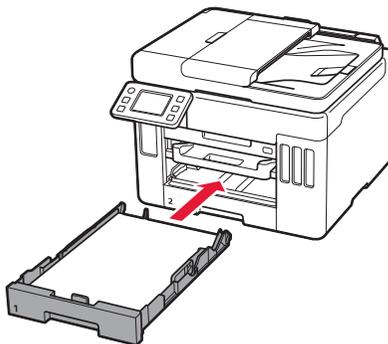


### 4 A4サイズの普通紙をセットする。

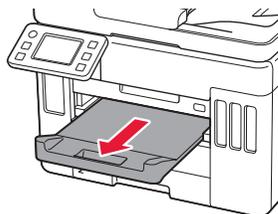
- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



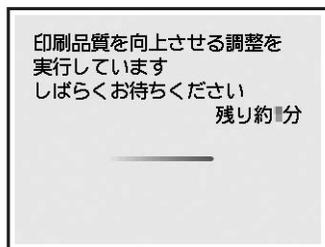
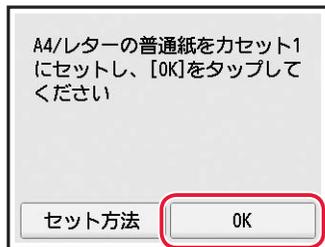
### 5 カセットを本体に戻す。



### 6 排紙トレイを引き出す。

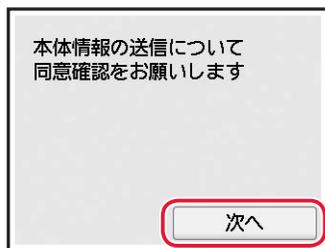


## 7 [OK]を選ぶ。



- 調整結果のパターンが、両面印刷で1枚印刷されます。手順8の画面が表示されるまで、用紙に触らないでお待ちください。

## 8 [次へ]を選ぶ。



- 以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。なお、途中で情報送信に関する選択があります。「キヤノンへの情報送信について」(P.67)をお読みください。

## 9 以下の画面が表示されたことを確認する。



プリンター単体で使う場合は、これでセットアップは完了です。

ここから先は、プリンターの使いかたに応じて進んでください。

### ● プリンター単体で使う

➡ これでセットアップは完了です。

**GX7030** ファクスのセットアップを行う場合は、「ファクスの準備をする」(P.31)を参照します。

### ● パソコンやスマートフォンと接続して使う

➡ 次のページに進んでください。

# プリンターをセットアップする

## どの機器とつなぎますか？



パソコン



パソコンと  
スマートフォン



スマートフォン

## 6-a パソコンとつなぐ

複数のパソコンを使う場合、パソコンごとに設定が必要です。



### 1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

- キーワード検索の場合

キャノン ようこそ      検索

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

→ 下の手順 2 に進む

- URL入力の場合

<https://ij.start.canon>

→ 下の手順 4 に進む

### 2 [🖨️ セットアップを行う] を選ぶ。

### 3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

- お使いのプリンターの機種名を入力します。

\_\_\_\_\_  
OK

**GX7030** または **GX6030**

### 4 [開始] をクリックする。

### 5 [B パソコンやスマートフォンと接続] をクリックする。

- 以降はWindowsの手順です。



### 6 [ダウンロード] をクリックする。

### 7 ダウンロードしたファイルを実行する。

- 以降は画面の案内に従って操作を進めてください。ここでの操作には時間がかかることがあります。
- スマートフォンとも接続する場合は「6-b スマートフォンとつなぐ」(P.17)を参照します。
- **GX7030** ファクスのセットアップを行う場合は、「ファクスの準備をする」(P.31)を参照します。

📀 セットアップCD-ROMをパソコンにセットした場合は

CD-ROMの中にある [EasySetup.exe] をダブルクリックし、手順3以降を行ってください。なお、インターネット環境がない方は、CD-ROMの中にある [win] フォルダを開いて、[SETUP.exe] をダブルクリックしてください。プリンタードライバーをインストールできます。

## 6-b スマートフォンとつなぐ

複数のスマートフォンを使う場合、スマートフォンごとに設定が必要です。



- 1 スマートフォンにアプリ「Canon PRINT Inkjet/SELPHY(キャノン・プリント・インクジェットセルフイ)」をインストールする。



- App StoreまたはGoogle Playで「Canon Print」を検索
- キヤノンのウェブサイトにアクセスして、アプリをダウンロード



- 2 お使いのスマートフォンのWi-Fi設定で、「Canon\_ij\_」から始まるネットワーク名 (SSID)が表示されているか確認する。

(iOSの例)



「Canon\_ij\_」から始まるネットワーク名 (SSID)

- 表示されている場合 → 下の手順 3 に進む
- 表示されていない場合 → 下の手順 4 に進む

- 3 「Canon\_ij\_」から始まるネットワーク名 (SSID)を選ぶ。
- 4 インストールしたアプリをタップし、画面の指示に従ってプリンターを登録する。



- 
- ・ プリンターの登録が完了したら、スマートフォンから印刷することができます。写真を印刷する場合は、プリンターに写真用紙をセットしてください。→「用紙をセットする」(P.20)
  - ・ **GX7030** ファクスのセットアップを行う場合は、「ファクスの準備をする」(P.31)を参照します。
-

# オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

## オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

### QRコードを読み取る



### キーワードを入力

キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

### ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon	
------------------------	--

- 2 **オンラインマニュアルを読む** を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

### 動画を見たいときは

オンラインマニュアルの [動画で説明] をクリックすると、動画を見ることができます。

### 検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

## サポート番号一覧の開きかた

### ■ QRコードから開く



→ [エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

### ■ ウェブサイトから開く

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

### キーワードを入力

キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

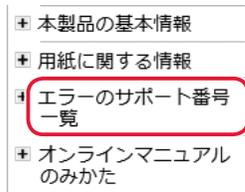
### ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon	
------------------------	--

- 2 **よくあるご質問** を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

- 3 左側のメニューから [エラーのサポート番号一覧] をクリックする。



# 基本の 使いかた

用紙をセットする.....	20
コピーする.....	24
印刷する.....	27
スキャンする.....	29
ファクスする (GX7030) .....	31
こんなときには.....	37
付録.....	66

## 本文中の記号

### ▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

### ▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

### イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

### **GX7030** または **GX6030**

GX7030、または GX6030 のどちらかの製品のみ対応している情報を表します。

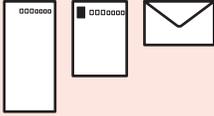
## おことわり

- 本書では GX7030 のイラスト／画面を使って説明しています。
- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

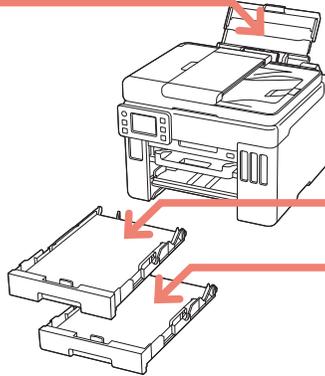
# 用紙をセットする

2種類用の紙を同時にセットできます。

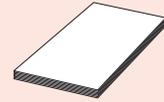
## 後トレイ



はがき、封筒、写真用紙、普通紙など本製品で使用できるすべての用紙



## カセット 1



A4、B5、A5の普通紙

## カセット 2 **GX7030**

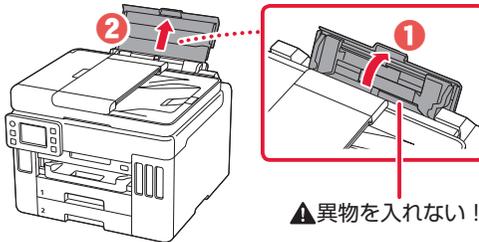


A4の普通紙

## 後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）

### 1 後トレイを引き出す。

- 後トレイカバーを開き (1)、用紙サポートを引き出す (2)。

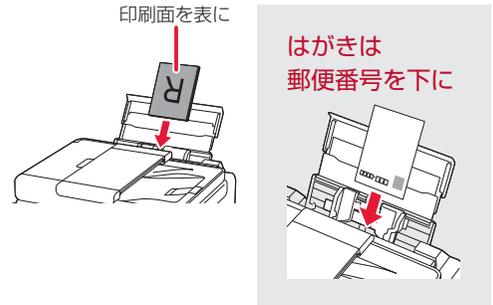


▲異物を入れない!

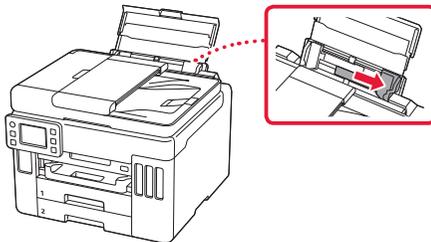
### 3 用紙をセットする。

- 印刷したい面を表にして、縦向き\*にセットします。

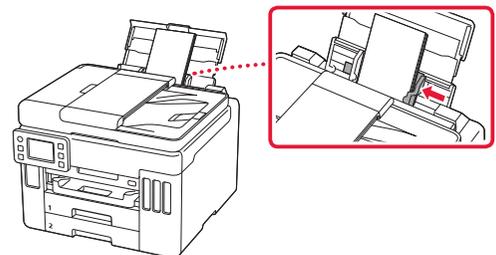
\*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



### 2 右の用紙ガイドを広げる。

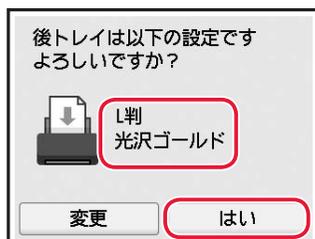


### 4 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



5 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- 後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



6 排紙トレイを引き出す。

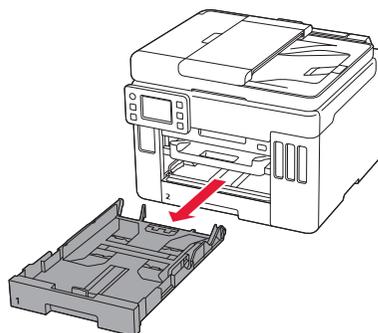


## カセットにセットする (普通紙)

GX7030

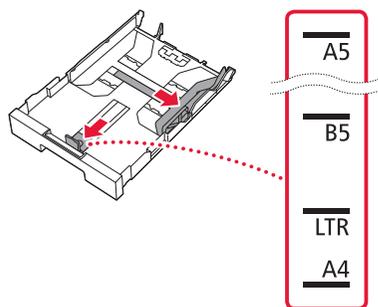
ここでは、カセット1を使って説明しますが、カセット2の場合も同様です。

1 本体からカセットを引き出す。



2 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、セットする用紙サイズに合わせます。



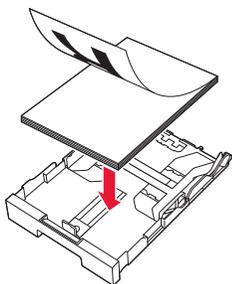
➡ 次のページにつづく

## 用紙をセットする

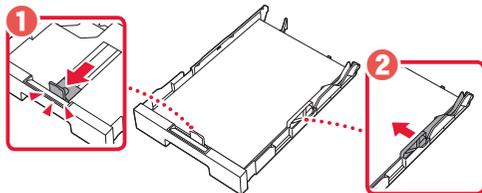
### 3 用紙をセットする。

- 縦向き\*にセットします。

\*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

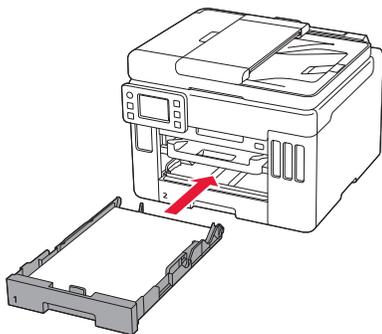


- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て (1)、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます (2)。



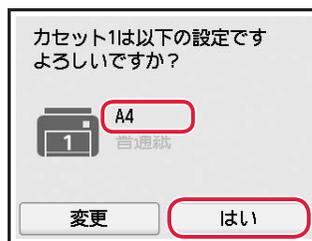
### 4 カセットを本体に差し込む。

- カセットは、奥に突き当たるまでまっすぐ押しこみます。

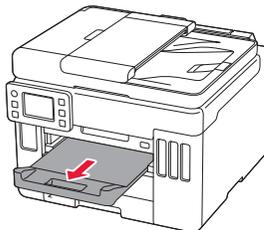


### 5 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- カセットにセットした用紙のサイズが表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



### 6 排紙トレイを引き出す。



## 使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。なお、ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

### ▶▶▶ 参考

詳しくは、オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.18)

### ■ 用紙種類

#### キヤノン純正紙

##### 文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S><sup>1</sup>

##### 写真の印刷に適する用紙

- キヤノン写真用紙・光沢スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>

##### 年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101><sup>2</sup>
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401><sup>2</sup>

##### オリジナルグッズが作れる用紙

- フォトシールセット <PSHRS><sup>1</sup> (2面/4面/9面/16面)
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101><sup>1</sup>
- オリジナルマグネットシート <MG-101><sup>1</sup>
- アイロンプリントシート [ 白生地用 ] <LF-101><sup>1</sup>

#### キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙 (再生紙を含む)
- はがき/年賀はがき<sup>1</sup>
- インクジェットはがき/インクジェット紙年賀はがき<sup>2</sup>
- インクジェット光沢はがき/写真用年賀はがき<sup>2</sup>
- 往復はがき<sup>1</sup>
- 封筒<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 操作パネルを使った印刷には対応していません。

<sup>2</sup> あて名面は操作パネルを使った印刷には対応していません。

PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

### ■ 用紙サイズ

#### 定型サイズ

- A4
- A5
- A6
- B5
- レター
- リーガル
- L判
- KG/10x15cm (4x6)
- スクエア 127 mm
- 2L/13x18cm (5x7)
- 7x10
- 六切/8"x10"
- 商用 10 号封筒
- DL 封筒
- 長形 3 号
- 長形 4 号
- 洋形 4 号
- 洋形 6 号
- はがき
- 往復はがき

#### 非定型サイズ

- 最小サイズ：89.0 x 127.0 mm
- 最大サイズ：216.0 x 1200.0 mm

### ■ 用紙重さ

64 ~ 105 g/m<sup>2</sup> (キヤノン純正紙以外の普通紙)

# コピーする

## 基本的なコピー

ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.20)

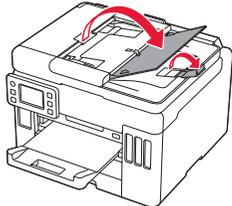
3 ADF（自動原稿給紙装置）または原稿台に原稿をセットする。

ADF（自動原稿給紙装置）にセットする場合  
複数枚の原稿をコピーする場合は、ADF（自動原稿給紙装置）が便利です。

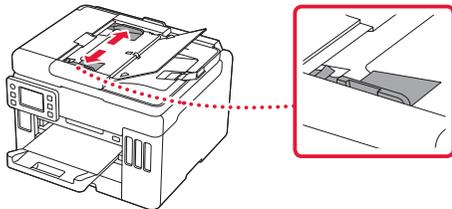
ADF（自動原稿給紙装置）には A4、B5、A5 の原稿をセットします。

①原稿台に原稿がないことを確認する。

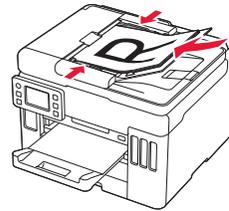
②原稿ストッパーと原稿トレイを開く。



③原稿ガイドを広げる。



④原稿を原稿トレイにセットし、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。



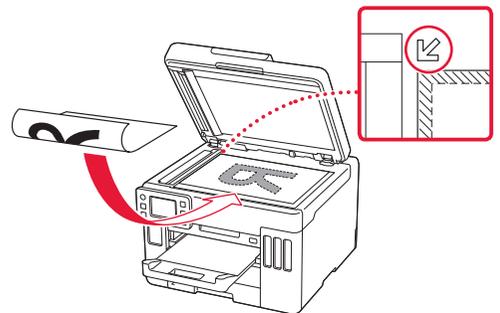
### ✓チェック

- 読み取る面を、上に向ける
- 原稿の先端は、ピッと音が鳴るまで差し込む
- 原稿ガイドは原稿に強く突き当てない  
強く突き当てすぎると、うまく給紙されない場合があります。

### 原稿台にセットする場合

原稿をきれいに読み取りたい場合は、原稿台を使用します。

①原稿台カバーを開き、原稿を原稿台にセットする。



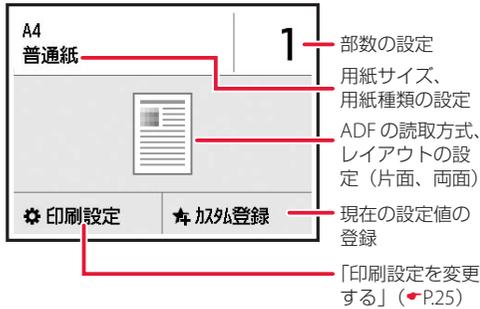
### ✓チェック

- 読み取る面を、下に向ける
- 原稿位置合わせマーク (▼) に合わせてセットする

②原稿台カバーをゆっくり閉じる。

4 ホーム画面で [コピー] を選ぶ。

## 5 必要に応じて設定する。



## 6 カラーコピーするときにはカラーボタンを、白黒コピーするときにはモノクロボタンを押す。

- コピーが開始されます。

### 重要

- 原稿台に原稿をセットした場合、タッチスクリーンに「原稿を読み取っています」と表示されているときは原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台から取り出したりしないでください。
- ADF (自動原稿給紙装置) に原稿をセットした場合、コピーが終わるまでセットした原稿を動かさないでください。

### 参考

コピーを中止する場合は、ストップボタンを押してください。

## 印刷設定を変更する

画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。

	印刷結果の確認 (原稿台のみ)
部数	1 印刷部数の設定
濃度	標準 印刷濃度の設定 (原稿台のみ)
印刷倍率の設定	倍率 等倍 (100%)
給紙位置の設定	給紙位置 自動
用紙サイズの設定	用紙サイズ A4
用紙種類の設定	用紙種類 普通紙
印刷品質の設定 [きれい] [標準] [エコノミー] から選びます。	印刷品質 標準
ADF 両面読取の設定 (ADF のみ)	レイアウト なし レイアウトの設定 [なし] [2in1 コピー] [4in1 コピー] から選びます。
	ADF両面読取設 片面読取
	両面印刷設定 片面印刷 両面印刷の設定
部単位印刷の設定 (ADF のみ)	部単位で印刷 しない
枠消しコピーの設定	枠消しコピー しない
ID カードコピーの設定	IDカードコピー しない

ON にすると原稿に合わせて自動的に濃度が調整されます。

[オート] が OFF のとき、手動で濃度調整できます。

# コピーする

## いろいろなコピー

ホーム画面で [コピー] を選んでから操作します。

### ● 2in1 コピー



2 枚の原稿を 1 枚に縮小してコピーします。  
[コピー] → [印刷設定] → [レイアウト] → [2in1 コピー] を選ぶ

### ● 4in1 コピー



4 枚の原稿を 1 枚に縮小してコピーします。  
[コピー] → [印刷設定] → [レイアウト] → [4in1 コピー] を選ぶ

### ● 両面印刷



2 枚の原稿を用紙の両面にコピーします。  
[コピー] → [印刷設定] → [両面印刷設定] → [両面印刷] を選ぶ

### ● 枠消しコピー



本などの厚い原稿をコピーするときに行える「画像周囲の黒い影」を消し、同時に「見開きとじ部分の影」を明るくコピーします。  
[コピー] → [印刷設定] → [枠消しコピー] → [する] を選ぶ

### ● ID カードコピー



身分証明書などカードサイズの原稿の両面を、1 枚の用紙におさまるようにコピーします。  
[コピー] → [印刷設定] → [ID カードコピー] → [する] を選ぶ

# 印刷する

## Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷する



キヤノンのアプリケーションソフト Easy-PhotoPrint Editor（イージー・フォトプリント・エディター）を使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷したり、カレンダーなどの作品を作ったりできます。

### ■ インストールする

1 パソコンでキヤノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キヤノン ようこそ 検索

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



2 [  オンラインマニュアルを読む ] を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

4 [アプリケーションソフトのマニュアル] をクリックする。

5 [Easy-PhotoPrint Editor] を選ぶ。

6 [Easy-PhotoPrint Editor のダウンロード] をクリックする。

7 お使いの OS を選ぶ。

- 画面の指示に従って進みます。

### ■ 写真を印刷する

詳しくは、オンラインマニュアルの「アプリケーションソフトのマニュアル > Easy-PhotoPrint Editor」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（▶P.18）

## プリンタードライバーを使って 印刷する (Windows)



Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



## AirPrintを使って印刷する (macOS)



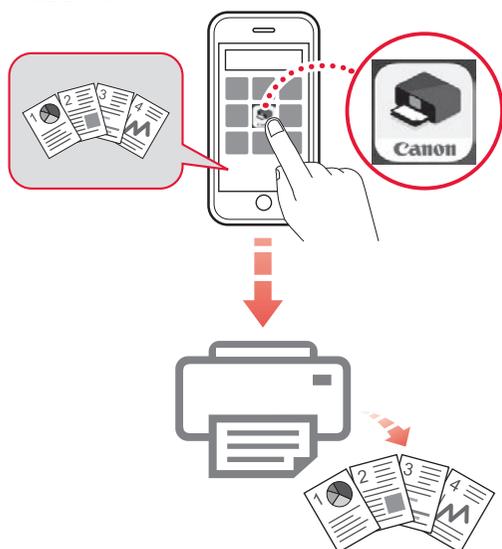
macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrint をお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

# 印刷する

## スマートフォンで印刷する

### ■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）に保存した写真や文書をかんとんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「6-b スマートフォンとつなぐ」（P.17）を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。



3 起動画面から、[写真印刷] または [文書印刷] を選ぶ。

4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。

5 設定を確認して、プリントボタンをタップする。

### ■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touch などの iOS 機器から印刷するときは AirPrint を使うこともできます。Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント> スマートフォン/タブレットから印刷する」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」（P.18）

iOS



Android



# スキャンする

## IJ Scan Utility(Windows) / IJ Scan Utility Lite(macOS)でスキャンする

Windows用IJ Scan Utility (アイジェイ・スキャン・ユーティリティ) および macOS用IJ Scan Utility Lite (アイジェイ・スキャン・ユーティリティ・ライト) は、文書や写真などを手軽にスキャンできるキヤノンのアプリケーションソフトです。原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行うことができます。

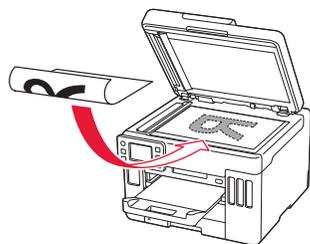
### ▶▶▶ 参考

- ここでは、Windows 10の手順を例に説明します。
- 複数台のスキャナーをお持ちの場合やUSB接続からネットワーク接続へ接続方法を変更した場合は、IJ Scan Utilityからネットワーク環境の設定を行ってください。詳しくは、オンラインマニュアルの「ネットワーク環境でスキャンするときの設定方法」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.18)

**1** プリンターの電源が入っていることを確認する。

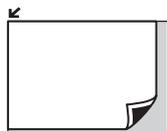
**2** 原稿を原稿台にセットする。

- 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。

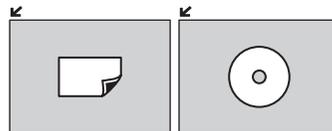


### 1枚スキャンする

- 文書/雑誌/新聞の場合：原稿位置合わせマークに合わせてセットしてください。

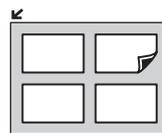


- プリント写真/はがき/名刺/BD/DVD/CDなどのディスクレーベルの場合：原稿台の中央にセットしてください。



複数枚スキャンする (プリント写真/はがき/名刺)

原稿台に並べてセットしてください。



**3** 原稿台カバーを閉じる。

**4** IJ Scan Utility を起動する。

- タスクバーの  (1 [スタート] ボタン) を選んで表示されたスタートメニューから、[Canon Utilities] (2) → [IJ Scan Utility] (3) の順に選びます。



## スキャンする

### 5 目的に合わせたアイコンをクリックする。

- スキャンが開始されます。

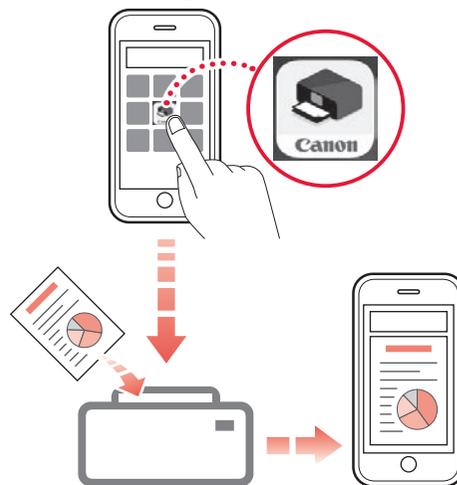


#### 参考

- 目的に合わせたアイコンの選びかたについては、オンラインマニュアルの「IJ Scan Utility 基本画面」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.18)
- スキャン画像の保存場所は、[スキャン設定] をクリックして表示されるダイアログボックスで設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルの「[スキャン設定] ダイアログボックス」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.18)

### Canon PRINT Inkjet/SELPHY(スマートフォン)でスキャンする

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン (iOS / Android) からプリンターをスキャン操作し、読み取ったデータ (PDF または JPEG) をスマートフォンに保存することができます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「6-b スマートフォンとつなぐ」(P.17) を参照してください。



- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 原稿を原稿台にセットする。(P.24)
- 3 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。  

- 4 起動画面から、スキャンのメニューを選ぶ。
- 5 設定を確認して、スキャンボタンをタップする。

# ファクスする (GX7030)

## ファクスの準備をする

プリンターのファクス機能をご使用になる前に、『ファクス設置ガイド』を参照してファクスのセットアップを行ってください。『ファクス設置ガイド』は以下のいずれかの方法で参照できます。

### ■ QRコードを読み取る



### ■ ウェブサイトから開く

#### 1 いずれかの方法で、キヤノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キヤノン ようこそ 検索

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



#### 2 「便利な機能を見る」を選ぶ。



#### 3 「管理」を選ぶ。



#### 4 「ファクスの設置」を選ぶ。



## ファクスを送信する

ここでは基本的なファクスの送信手順について説明します。

#### 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

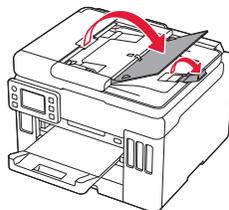
#### 2 ADF（自動原稿給紙装置）または原稿台に原稿をセットする。

ADF（自動原稿給紙装置）にセットする場合  
複数枚の原稿を送信する場合は、ADF（自動原稿給紙装置）が便利です。

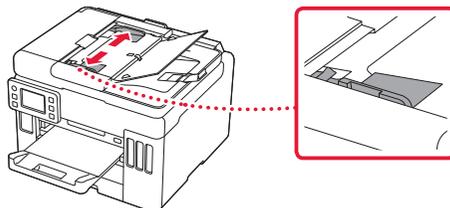
ADF（自動原稿給紙装置）には A4、B5、A5 の原稿をセットします。

① 原稿台に原稿がないことを確認する。

② 原稿ストッパーと原稿トレイを開く。

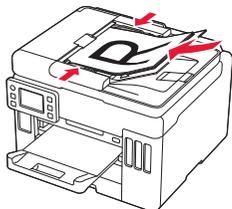


③ 原稿ガイドを広げる。



## ファクスする (GX7030)

- 4 原稿を原稿トレイにセットし、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。



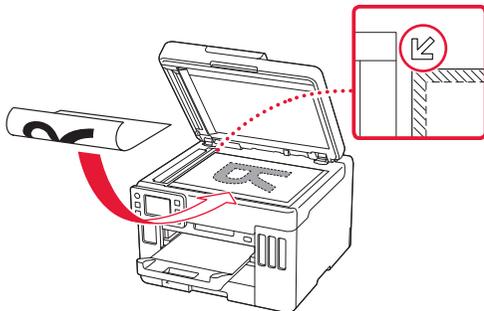
### ✓ チェック

- 読み取る面を、上に向ける
- 原稿の先端は、ピッと音が鳴るまで差し込む
- 原稿ガイドは原稿に強く突き当てない  
強く突き当てすぎると、うまく給紙されない場合があります。

### 原稿台にセットする場合

原稿をきれいに読み取りたい場合は、原稿台を使用します。

- 1 原稿台カバーを開き、原稿を原稿台にセットする。



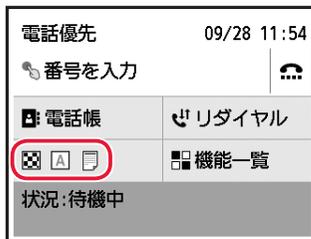
### ✓ チェック

- 読み取る面を、下に向ける
- 原稿位置合わせマーク (⬇) に合わせてセットする

- 2 原稿台カバーを閉じる。

- 3 ホーム画面で  [ファクス] を選ぶ。

- 4 必要に応じて、読取画質、読取濃度、ADF 両面読取設定を設定する。



### 読取画質

標準

以下から選べます

[標準]：文字だけの原稿に適しています

[ファイン]：細かい文字の原稿に適しています

[ファイン EX]：詳細なイラストや細かい文字の入った原稿に適しています

[写真]：写真の原稿に適しています

### 読取濃度

標準

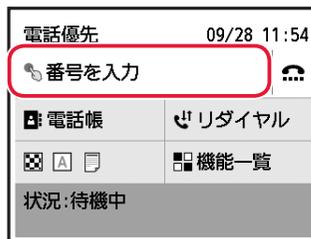
[薄く] [標準] [濃く] から選べます

### ADF両面読取設定

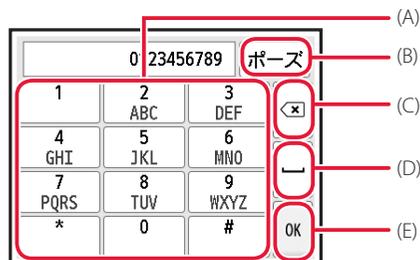
片面読取

[片面読取] [両面読取] から選べます

- 5 ファクス/電話番号入力欄を選ぶ。



## 6 送信先のファクス／電話番号を入力する。



- (A) 番号を入力できます
- (B) "P" (ポーズ) を入力できます
- (C) 入力した番号を削除できます
- (D) スペースを入力できます
- (E) 入力を完了し、ファクス待機画面に戻ります

## 7 カラーでファクスを送信する場合はカラーボタンを押し、白黒でファクスを送信する場合はモノクロボタンを押す。

- 原稿の読み取りが開始されます。

### 重要

- カラー送信は送信先のファクス機がカラーに対応しているときのみに有効になります。
- 読み取り中は原稿台カバーを開かないでください。

## 8 送信を開始する。

### ADF (自動原稿給紙装置) に原稿をセットした場合

読み取りを終了した原稿から、自動的に送信を開始します。

### 原稿台に原稿をセットした場合

原稿の読み取りが終了するごとに、次の原稿をセットするかを確認する画面が表示されます。

1 枚の原稿のみを送信するときは、[このまま送信] を選ぶと送信を開始します。  
原稿が複数枚の場合は、メッセージに従って次の原稿をセットしてから [読取開始] を選びます。すべての原稿を読み取ったあと [このまま送信] を選ぶと送信が始まります。

## ファクスを受信する

### ■ ファクス受信の準備をする

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.20)

- 普通紙をセットします。

3 ホーム画面で  [ファクス] を選ぶ。

4 セットした用紙に合わせて、用紙の設定を変更する。

- [機能一覧] → [ファクス用紙設定] の順に選んで設定してください。

これで、ファクスを受信するための準備は完了です。

ファクスを受信すると、セットした用紙に自動的に印刷されます。

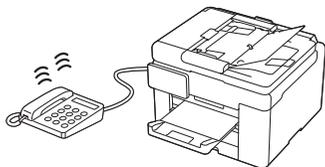
# ファクスする (GX7030)

## ■ ファクスを受信する

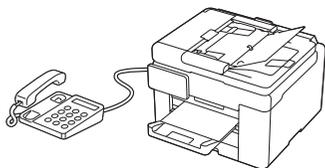
ファクスが送られてきたときの受信の操作手順は、設定されている受信モードによって異なります。

**[電話優先モード] で [自動受信切換：しない] [親切受信：する] が設定されている場合**

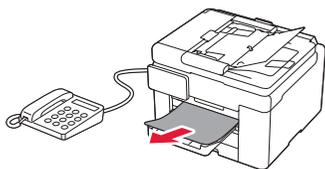
### 1 電話機の呼び出し音が鳴る。



### 2 受話器を上げて「ポーポー」音が聞こえたあと、無音が5秒以上続いたら、受話器を置く。



### 3 ファクスが受信される。



## [ファクス専用モード] が設定されている場合

### 1 自動的にファクスが受信される。



#### ▶▶▶ 参考

- 受信モードを変更する場合は、オンラインマニュアルの「受信モードを設定する」を参照してください。  
➔ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.18)
- 受信したファクスは自動で印刷されますが、以下の場合、印刷されません。
  - [ファクス設定] の [自動印刷設定] で [受信原稿] を [印刷しない] に設定しているとき：  
お好みのタイミングで印刷してください。(P.35)
  - プリンターにエラーが発生しているとき：  
[ファクス設定] の [自動印刷設定] で [受信原稿] を [印刷する] に設定していても、プリンターにエラーが発生していると、受信したファクスは印刷されません。
    - 印刷するのに十分なインクが残っていないとき  
インクを補充してください。(P.37)
    - 用紙がなくなったとき  
用紙をセットしてタッチスクリーンに表示されている [OK] を選んでください。
    - [ファクス用紙設定] の [用紙サイズ] で設定したサイズと異なるサイズ of 用紙がセットされているとき (P.33)
- [用紙サイズ] で設定したサイズと同じサイズ of 用紙をセットし、タッチスクリーンに表示されている [OK] を選んでください。  
エラーが解消されると、プリンターのメモリーに保存されたファクスは自動的に印刷されます。
- ストップボタンを押して、受信したファクスの印刷を中止したとき：  
ホームボタンを押してから、再度 [ファクス] を選んでファクス待機画面を表示すると、中止したファクスが印刷されます。
- 受信したファクスがプリンターのメモリーに保存されているとき、ファクスメモリーランプが点灯または点滅します。

## 受信したファクスをあとから印刷する（メモリー受信）

ご利用開始時の設定では、ファクスを受信すると自動的に印刷されます。自動で印刷しない設定にして、あとから印刷することもできます。

### 重要

- プリンターのメモリーにファクスが保存されているときに電源プラグを抜くと、保存されているファクスはすべて消去されます。次回電源を入れると確認画面が表示されますので、[OK] を選んでください。消去されたファクスの一覧（メモリークリアリスト）が印刷されます。
- 印刷しないまま受信を続けると、プリンターのメモリーがいっぱいになりエラーになります。プリンターのメモリーに保存されているファクスは、定期的に印刷するか、プリンターのメモリー以外の場所への保存などを行い、プリンターのメモリーから削除してください。

### 参考

プリンターのメモリーに保存されたファクスは、USB フラッシュメモリーに保存することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「受信したファクスをUSB フラッシュメモリーに自動保存する」を参照してください。  
➔「オンラインマニュアルの開きかた」（P.18）

## 自動的に印刷しない設定にする

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面で （セットアップ）を選ぶ。
- 3 [本体設定] → [ファクス設定] → [自動印刷設定] の順に選ぶ。
- 4 [受信原稿] → [印刷しない] の順に選ぶ。

## メモリーに保存されているファクスを印刷する

ファクスを指定して印刷したり、保存されているすべての受信ファクスを一括で印刷したりすることもできます。

### 参考

ファクスを指定して印刷する場合は、ファクスの受付番号が記載されている原稿リストをあらかじめ印刷すると便利です。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 用紙をセットする。（P.20）
  - 普通紙をセットします。
- 3 ホーム画面で  [ファクス] を選ぶ。
- 4 [機能一覧] → [メモリー照会] の順に選ぶ。



## ファクスする (GX7030)

### 5 印刷メニューを選ぶ。

#### 原稿リストを印刷したいとき

[原稿リスト印刷] を選びます。  
印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

原稿リストに印字されている受付番号は、0001 ~ 4999 が送信ファクスを、5001 ~ 9999 が受信ファクスを表します。

#### 印刷する原稿を指定したいとき

[原稿リスト] 画面で印刷したいファクスを選んでから、[指定原稿を印刷] を選びます。そのあと、先頭ページのみを印刷するかを確認する画面が表示されます。

[はい] を選ぶと、最初のページのみが印刷されます。ファクスはプリンターのメモリーに保存されたままです。

[いいえ] を選ぶと、すべてのページが印刷されます。印刷が終了したあと、印刷したファクスをプリンターのメモリーから削除するかを確認する画面が表示されます。

#### プリンターのメモリーに保存されているすべての受信ファクスを印刷したいとき

[一括処理] を選んでから、[受信原稿を一括印刷] を選びます。

印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

受付番号ごとに印刷が終了すると、すべてのファクスをプリンターのメモリーから削除するかを確認する画面が表示されます。

[はい] を選ぶと、ファクスは削除されます。

### ■メモリーに保存されているファクスを削除する

ファクスを指定して削除したり、保存されているすべてのファクスを一括で削除したりすることもできます。

#### ▶▶▶ 参考

ファクスを指定して削除する場合は、ファクスの受付番号が記載されている原稿リストをあらかじめ印刷すると便利です。

### 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

### 2 ホーム画面で [ファクス] を選ぶ。

### 3 [機能一覧] → [メモリー照会] の順に選ぶ。



原稿リスト	
09/28 13:27 0123456789	0001 カラー
09/28 13:29 1234567890	0002
09/28 13:30 0123456789	0003 カラー

送受信した日時とファクス／電話番号

受付番号

送受信したときの色  
白黒ファクスの場合は何も表示されません

原稿リスト印刷      一括処理

### 4 削除メニューを選ぶ。

#### 原稿リストを印刷したいとき

[原稿リスト印刷] を選びます。  
印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

原稿リストに印字されている受付番号は、0001 ~ 4999 が送信ファクスを、5001 ~ 9999 が受信ファクスを表します。

#### 削除する原稿を指定したいとき

[原稿リスト] 画面で削除したいファクスを選んでから、[指定原稿を削除] を選びます。確認画面で [はい] を選ぶと、指定したファクスが削除されます。

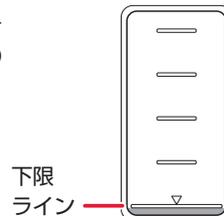
#### プリンターのメモリーに保存されているすべての原稿を削除したいとき

[一括処理] を選んでから、[すべての原稿を一括削除] を選びます。確認画面で [はい] を選ぶと、すべてのファクスが削除されます。

# こんなときには

## インクを補充するときは

インク残量に関するメッセージがタッチスクリーンに表示されたときは、プリンター前面にあるインクタンクでインク残量を確認してください。インクがインクタンクの下限ラインに近づいた場合はインクを補充してください。



### 重要

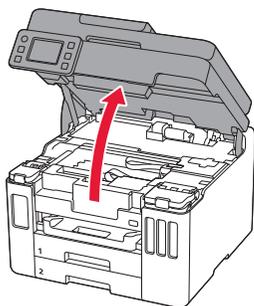
プリンターを傾けない、立てない、逆さにしない！インクが漏れるおそれがあります。

### 参考

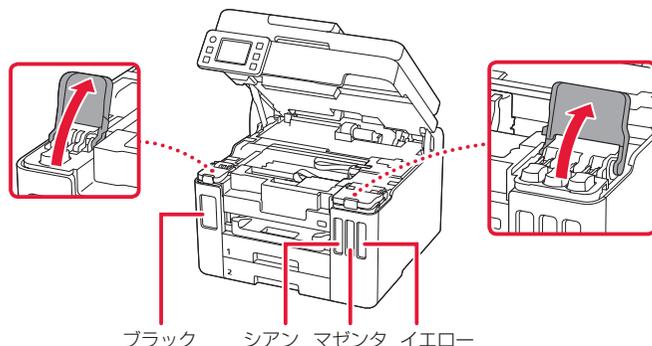
- インク残量に関するメッセージ（またはエラー）が表示されている状態では印刷することはできません。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき」（P.56）を参照してください。
- インクボトルの取り扱い上のご注意については、「インクボトルについてのご注意」（P.40）を参照してください。
- 本製品で使用できるインクボトルの番号については、裏表紙を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スキャナーユニット / カバーを開く。



3 補充する色のインクタンクカバーを開く。



### 重要

プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。

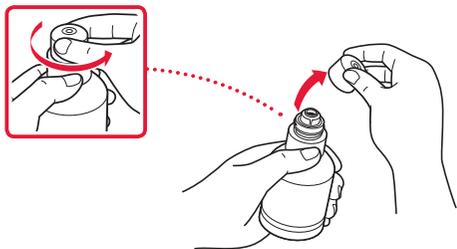
➡ 次のページにつづく

## こんなときには

### 4 タンクキャップを開く。

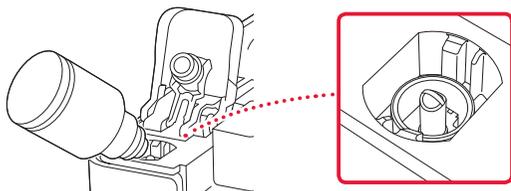


### 5 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。



### 6 インクタンクにインクを注入する。

- インクボトルの先端をプリンターの注入口に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。
- インクが補充されます。



### 7 インクが補充されたら、インクボトルを注入口から抜く。

- インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

#### 重要

インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

#### 重要

開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

#### 重要

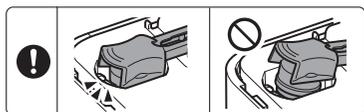
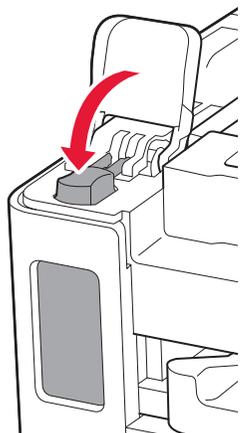
- 各色のインクタンクに対して、確実に、対応する色のインクボトルからインクを充填してください。
- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。

#### 重要

- インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。

## 8 インクタンクのタンクキャップを閉じる。

- タンクキャップをしっかりと差し込みます。

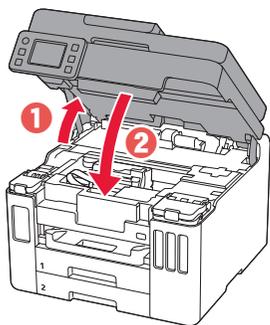


## 9 インクタンクカバーをしっかりと閉じる。



## 10 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

- スキャナーユニット / カバーをいったん持ち上げてから閉じます。



▲ 指はさみ注意！

### 参考

タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(P.44)

## こんなときには

### インクボトルについてのご注意

#### 重要

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
- 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。
- 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

#### 参考

黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。インクが少なくなった場合は、速やかにインクを補充してください。

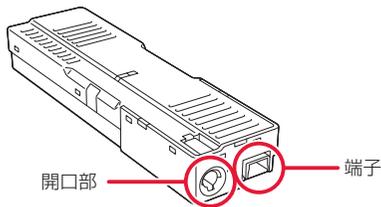
## メンテナンスカートリッジを交換するときは



メンテナンスカートリッジに関する警告やエラーが発生すると、タッチスクリーンにエラーメッセージを表示してお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(▶P.44)

### 重要

- メンテナンスカートリッジが満杯に近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、速やかに新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。満杯になるとエラーメッセージが表示され、新しいメンテナンスカートリッジに交換するまで本製品の動作が停止します。
- メンテナンスカートリッジの端子や開口部には触れないでください。



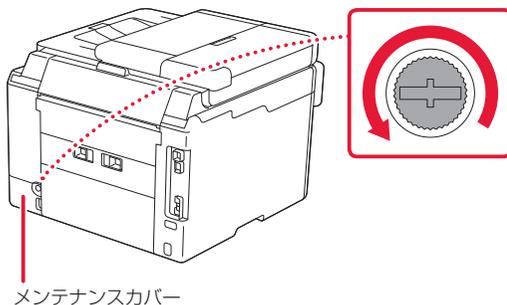
### 参考

メンテナンスカートリッジをご購入の際は、以下の型番のものをご指定ください。  
メンテナンスカートリッジ MC-G01

## 1 新しいメンテナンスカートリッジを準備する。

- パッケージからメンテナンスカートリッジ本体と付属のビニール袋を取り出してください。

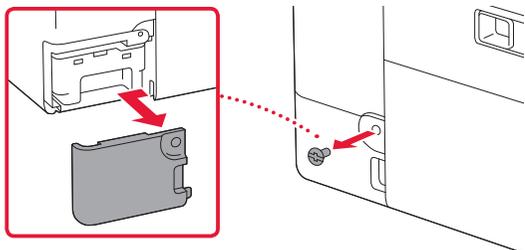
## 2 メンテナンスカバーのコインビスを外す。



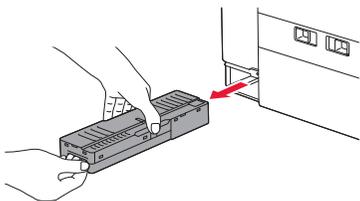
## こんなときには

### 3 メンテナンスカバーを取り外す。

- メンテナンスカバーの穴に指をかけ、左側にスライドしてから外します。

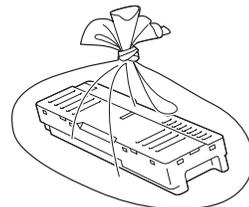


### 4 メンテナンスカートリッジを引き出す。



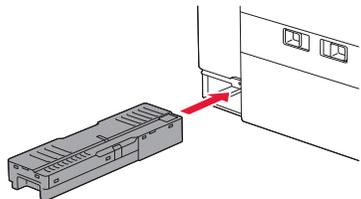
#### 重要

- 取り外したメンテナンスカートリッジは、机などの上に置いたり、落としたりしないようにご注意ください。底面の汚れが付着したり、中のインクが飛び散る場合があります。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、上下逆さにしないでください。インクが漏れる場合があります。
- 使用済みものは、速やかに新しいメンテナンスカートリッジに付属しているビニール袋に入れ、インクが漏れないように、袋の口を縛るなどして密封してください。

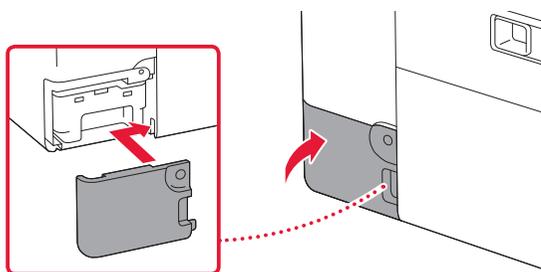


- インクなどが付着する場合があるため、本体の内部に手を入れないでください。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

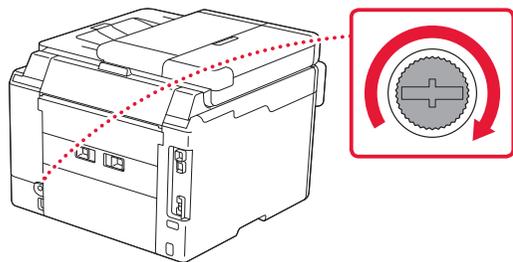
- 5 新しいメンテナンスカートリッジを突き当たるまでまっすぐに差し込む。



- 6 メンテナンスカバーを取り付ける。  
● メンテナンスカバーの裏側にあるツメをプリンターの穴に合わせてから閉じます。



- 7 コインビスをネジ穴に差し込んで、右に回して固定する。



# こんなときには

## 画面にエラーメッセージ (サポート番号)が表示されたときは

「用紙が詰まった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号\*が表示されます。下表から該当のサポート番号を見つけ、対処してください。

\*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

### 参考

下表にない場合は、オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(P.18)



サポート番号

エラー

サポート番号

### 電源プラグを抜く前に **GX7030**

ファクスの送受信中やメモリー受信中、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は電源を切ることができません。

ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。このとき電源プラグを抜かないでください。

電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。

サポート番号	原因/対処方法
1300	<p>後トレイから印刷しているときに、用紙が詰まりました。 「用紙が詰まったときは」(P.49)を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。</p> <p><b>重要 GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</p>
1303	<p>カセットから印刷しているときに、用紙が詰まりました。 「用紙が詰まったときは」(P.49)を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。 詰まった用紙を取り除いたら、用紙を正しくカセットにセットしてください。「カセットにセットする(普通紙)」(P.21)を参照してください。</p> <p><b>重要 GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</p>

サポート番号	原因／対処方法
1304	<p>自動両面印刷をしているときに、用紙がつまりました。  「用紙がつまったときは」(P.49)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。  つまった用紙を取り除いたら、用紙を正しくセットしてください。「用紙をセットする」(P.20)を参照してください。</p> <p><b>重要 GX7030</b></p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</p>
1313	<p>印刷済みの用紙が引き込まれて、つまりました。  「用紙がつまったときは」(P.49)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。</p> <p><b>重要 GX7030</b></p> <p>電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</p>
1401 1403 1405 140B 147D	<p>プリントヘッドが故障している可能性があります。  プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。  それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</p> <p><b>重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</li> </ul>
1434	<p>プリントヘッドが故障している可能性があります。  プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。  それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</p> <p><b>重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</li> </ul>
147C	<p>プリントヘッドを正しく認識できません。  プリントヘッドを正しく装着してください。</p>
1496	<p>メンテナンスカートリッジが認識できません。  メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。  メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。  メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(P.41)を参照してください。</p>
1643	<p>インク残量が、インクタンクに示された下限ラインの位置に達した可能性があります。  インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを大量に消費する可能性がありますので、継続できません。  印刷を再開するには、対応する色のインクをシングルドットの位置より上まで補充してください。  上限ラインの位置まで補充すると、インク残量検知の精度が向上します。</p>
1723	<p>メンテナンスカートリッジが取り付けられていません。  メンテナンスカートリッジを取り付けてください。  メンテナンスカートリッジを取り付ける手順は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(P.41)を参照してください。</p>

## こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
1724	<p>現在取り付けられているメンテナンスカートリッジは使用できません。 このプリンターでは、他のプリンターに装着したことがあるメンテナンスカートリッジを使用できません。 新しいメンテナンスカートリッジと交換してください。 「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(▼P.41)を参照してください。</p>
1725	<p>メンテナンスカートリッジが認識できません。 メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。 メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。 メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(▼P.41)を参照してください。</p>
1726	<p>メンテナンスカートリッジが満杯になりました。 メンテナンスカートリッジを交換してください。 「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(▼P.41)を参照してください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>お使いの環境により、メンテナンスカートリッジが満杯になる時期(状態)は異なります。 本エラーが発生した場合は、かならずメンテナンスカートリッジを交換してください。</p>
1727	<p>メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。 メンテナンスカートリッジが満杯になると印刷ができなくなります。 プリンターの [OK] をタップしてエラーを解除したあと、新しいメンテナンスカートリッジを準備してください。 メンテナンスカートリッジについては、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(▼P.41)を参照してください。</p>
1890	<p>プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープや固定部材が取り付けられたままになっている可能性があります。 スキャナーユニット/カバーを開き、プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープや固定部材が取り付けられたままになっていないか確認してください。 それらが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、スキャナーユニット/カバーを閉じてください。 はじめてプリンターをセットアップする場合は、「2 保護材を外す」(▼P.10)を参照してください。</p>

サポート番号	原因／対処方法
5100	<p>プリンタートラブルが発生しました。 印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。</p> <p>続いて、以下のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● プリントヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。</li> </ul> <p><b>▶▶▶ 重要</b></p> <p>プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム、白い帯状の部品、チューブに触れないよう、十分注意してください。「内部で用紙がつまったとき」(P.49)を参照してください。</p> <p>用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。</p> <p>最後に、プリンターの電源を入れ直してください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</p> <p><b>▶▶▶ 重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</li> </ul>
5200	<p>プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 約 10 分ほど待ったあと、プリンターの電源を入れ直してみてください。 全ての色のインクがシングルドット以上あることを確認し、インクシステムリフレッシュを行ってください。</p> <p>「インクシステムリフレッシュをする」(P.59)を参照してください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</p> <p><b>▶▶▶ 重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</li> </ul>
5C30	<p>修理の依頼が必要なエラーが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</p> <p><b>▶▶▶ 重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(P.65)を参照してください。</li> </ul>

## こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
6A80 6A81 6A83 6A84	<p>プリンタートラブルが発生しました。 搬送ユニット付近で用紙がつまっている可能性があります。 「用紙がつまったときは」(▼P.49)を参照して、搬送ユニットの内部を確認してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(▼P.65)を参照してください。</p> <p><b>重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(▼P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(▼P.65)を参照してください。</li> </ul>
7500 7600 7700 7800	<p>修理の依頼が必要なエラーが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 7700 キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(▼P.65)を参照してください。</p> <p><b>重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(▼P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(▼P.65)を参照してください。</li> </ul>
サポート番号 ①	<p>プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(▼P.65)を参照してください。</p> <p><b>重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>GX7030</b> 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に <b>GX7030</b>」(▼P.44)を参照してください。</li> <li>● インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。</li> <li>● 修理でプリンターを移送するときは、「修理に関するご案内」(▼P.65)を参照してください。</li> </ul>
サポート番号 ②	<p>オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。「オンラインマニュアルの開きかた」(▼P.18)を参照してください。</p>

サポート番号 ① : 5011、5012、5040、5050、5051、5207、5400、5700、5C02、6000、6001、6004、6500、6700、6701、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、6902、6910、6920、6921、6930、6931、6932、6933、6936、6937、6938、6939、693A、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6D01、9000、9500、B506、B508、B509、C000

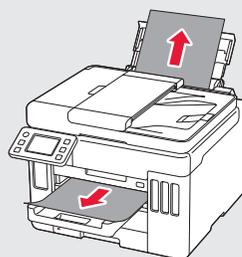
サポート番号 ② : 1000、1003、1007、1008、1070、1200、1262、1309、1310、1369、136A、15A1、15A2、1871、1872、1873、2001、2002、2110、2111、2112、2113、2114、2121、2122、2123、21F0、2200、2500、2700、2801、2802、2803、2805、3252、3402、3403、3404、3405、3406、3407、3408、340D、340E、3410、3411、3412、3413、3414、3415、3416、3417、3418、3419、3420、3421、3422、3423、3424、3425、3438、3439、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、4103、4104、495A

## 用紙が詰まったときは

### つまった用紙が外から見えているとき

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

- 1 用紙を両手でしっかりと持つ。
- 2 紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。
- 3 用紙をセットし直して、印刷を再開する。



後トレイ

排紙口

### つまった用紙が外から見えないとき

プリンターの内部で用紙が詰まっています。「内部で用紙が詰まったとき」(P.49)、「背面で用紙が詰まったとき」(P.52)を参照して、用紙を取り出します。

### カセットの給紙口に用紙が見えるとき

カセットを引き出し、両手でつまった用紙をゆっくりと引き抜いてください。

その後、用紙を正しくカセットにセットします。(P.21)



## ■ 内部で用紙が詰まったとき



### 重要 GX7030

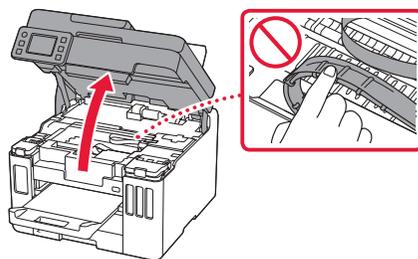
ファクスの送受信中やメモリー受信時、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は、電源を切ることができません。ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。

電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷するか、USB フラッシュメモリーに保存するか、パソコンの共有フォルダーに転送してください。

- 1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。
- 2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

- 3 電源プラグをコンセントから抜く。

- 4 スキャナーユニット / カバーを開く。



### 重要

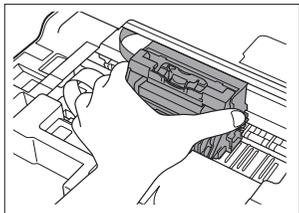
白い帯状の部品や、チューブに触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

➡ 次のページにつづく

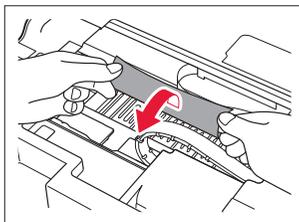
## こんなときには

### 5 つまった用紙を取り除く。

- ① プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。



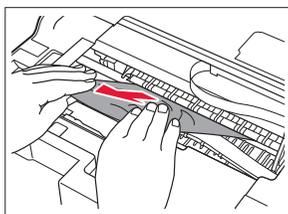
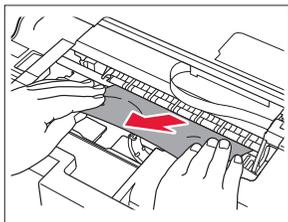
- ② 用紙が丸まっている・くしゃくしゃになっているときは、用紙を引き出す。



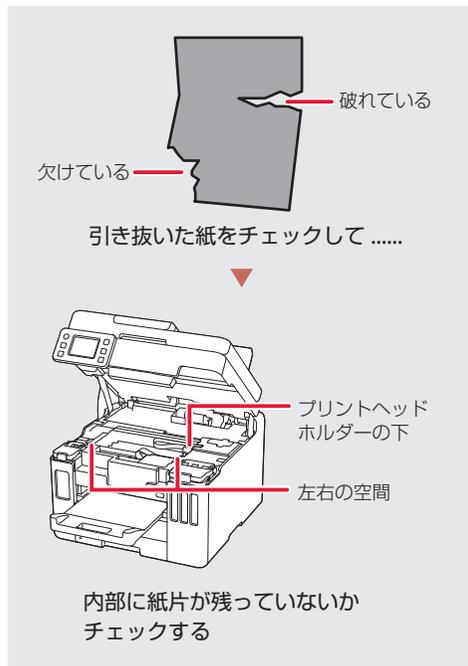
#### 重要：つまった用紙が見当たらない

プリンター背面の内部で用紙がつまっていることがあります。「背面で用紙がつまったとき」(P.52) を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

- ③ 用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜く。



### 6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があつたら取り除く。



### 7 スキャナーユニット / カバーをゆっくり閉じる。

### 8 電源プラグをコンセントに差し、電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

#### 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。それでも解決しない場合は、「背面で用紙がつまったとき」(P.52) も参照してください。

### ■ 小さいサイズの内紙がつかまったとき

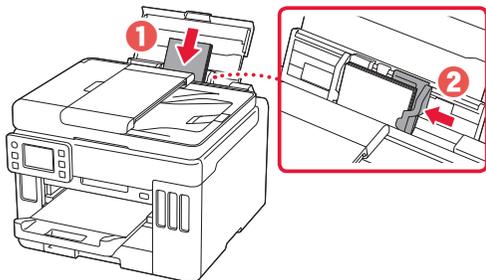
L判、はがき、KG サイズなど、小さいサイズの用紙がプリンター内部でつかまった場合は、以下の手順でつかまった用紙を取り除きます。

#### ▶▶▶ 重要

- L判、はがき、KG サイズなど、小さいサイズの用紙は、横向きにセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- L判より短い長さの内紙には印刷できません。

### 1 L判サイズ以上の用紙を1枚、後トレイにセットする。(P.20)

- 縦向きにセットします (1)。
- 用紙ガイドを用紙の端に合わせます (2)。



### 2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

### 3 プリンターの電源を入れる。

- セットした用紙が給紙され、つかまった用紙を押し出しながら排紙されます。
- 上記の対処を数回行って、つかまった用紙が排紙されなかった場合は、手順4を行います。

### 4 後トレイからの給紙ローラークリーニングを行う。(P.60)

- 給紙ローラークリーニングに使用した用紙とともに、つかまった用紙が排出されます。
- もう一度印刷をやり直してください。

#### ▶▶▶ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。

#### それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.65)

#### ▶▶▶ 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

## こんなときには

### ■ 背面で用紙が詰まったとき



背面カバーを開いて詰まった用紙を取り除きます。

#### ▶▶▶ 重要 GX7030

ファクスの送受信中やメモリー受信時、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は、電源を切ることができません。ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。

電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷するか、USB フラッシュメモリーに保存するか、パソコンの共有フォルダーに転送してください。

### 1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

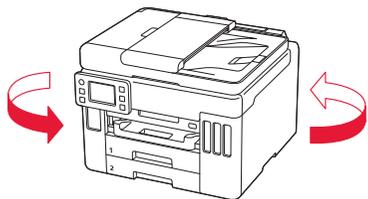
#### ▶▶▶ 参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

### 2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

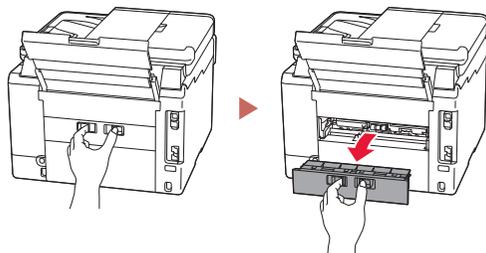
### 3 電源プラグをコンセントから抜く。

### 4 背面が手前にくるように、回転させる。

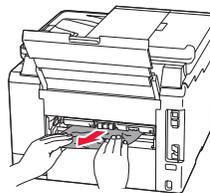


### 5 背面カバーを取り外す。

- 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



### 6 用紙をゆっくり引っ張る。

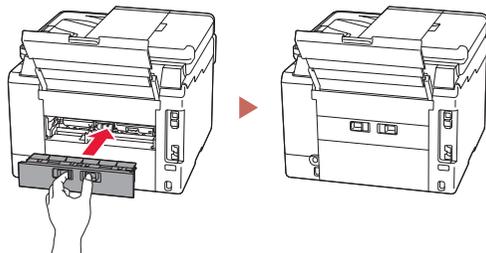


#### ▶▶▶ 参考

- プリンター内部の部品には触れないようにしてください。
- 用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、「詰まった用紙を取り除けないとき」(▶P.53) を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

### 7 背面カバーを取り付ける。

- 背面カバーのレバーをつまんで、プリンター本体にしっかりと押し込みます。



## 8 電源プラグをコンセントに差し、電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

- 印刷を開始する前に、排紙トレイを引き出します。

### 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、背面に紙片が残っている可能性があります。もう一度、背面に紙片が残っていないか確認してください。

### それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.65)

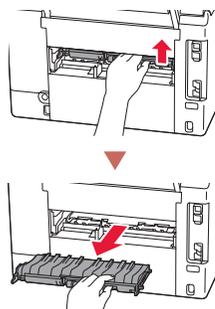
### 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

### つまった用紙を取り除けないとき

用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、以下の手順で搬送ユニットカバーを取り外してつまった用紙を取り除きます。

## 1 搬送ユニットカバーを持ち上げてから引き出す。



## 2 用紙をゆっくり引っ張る。

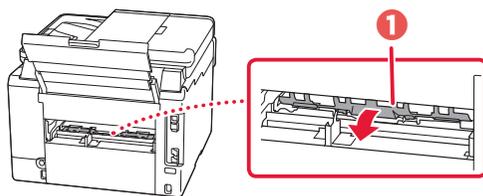


### 参考

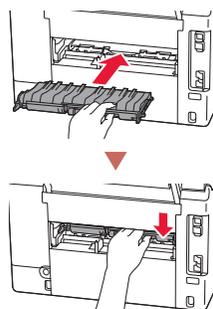
プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

## 3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。

## 4 部品(1)が立ち上がっている場合は、手前に倒す。



## 5 搬送ユニットカバーをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。



「背面で用紙がつまったとき」(P.52)に戻り、手順7以降を行ってください。

## こんなときには

### ■ ADF（自動原稿給紙装置）に原稿がつまったとき

#### ▶▶▶ 重要

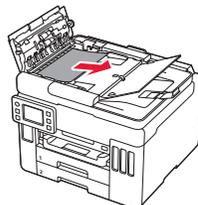
- ADF（自動原稿給紙装置）に原稿がつまっているときは、原稿台カバーを開かないでください。つまった原稿が破れる場合があります。
- ADF（自動原稿給紙装置）の原稿排紙口の中に物が入り込まないようにご注意ください。故障の原因になります。
- **GX7030** ファクスの送受信中やメモリー受信中、未送信のファクスがプリンターのメモリーに保存されている場合は、電源を切ることができません。ファクスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。  
電源プラグを抜くと、プリンターのメモリーに保存されているファクスはすべて消去されます。電源プラグを抜くときは、必要なファクスを送信または印刷するか、USB フラッシュメモリーに保存するか、パソコンの共有フォルダーに転送してください。

- 1 印刷途中の場合は、ストップボタンを押す。
- 2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。
- 3 つまっている原稿以外の原稿を ADF（自動原稿給紙装置）から取り除く。
- 4 原稿フィーダーカバーをゆっくりと開く。

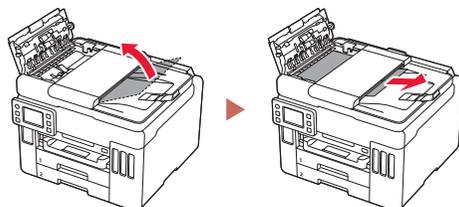


### 5 つまった原稿を取り除く。

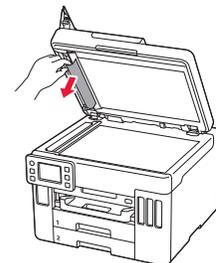
- 1 ADF の上側からつまった原稿をつかめる場合は、しっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 2 ADF の上側からつまった原稿をつかめない場合は、原稿トレイを閉じた後、原稿排紙口からゆっくりと引き抜く。



- 3 ADF の上側や原稿排紙口から取り除けない場合は、原稿台カバーを開き、ADF の裏側から、つまった原稿をゆっくりと引き抜く。



## 6 原稿フィーダーカバーを閉じ、プリンターの電源を入れる。

- エラーを解除後、再度同じ原稿を読み込む場合は、最初の原稿から読み込み直してください。

### 原稿が引き抜けない、紙片が取り除けない、原稿づまりエラーが解除されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.65)

#### ▶▶▶ 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

#### ▶▶▶ 参考

用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。

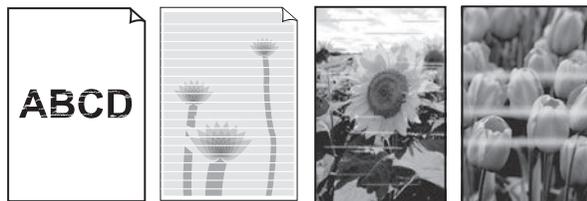
この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分に減らしてください。

それでも原稿がつまる場合は原稿台をご使用ください。

## こんなときには

### 印刷結果に満足できないときは

- 印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき



上図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合、または画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のステップを実施してください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。

#### ステップ1 インクを補充する (P.37)

インク残量が下限ラインよりも少ない場合は、対応する色のインクを補充して、次のステップに進みます。



#### ステップ2 ノズルチェックパターンを印刷する (P.58)

正しく印刷されていない場合は、次のステップに進みます。

#### ステップ3 プリントヘッドをクリーニングする (P.58)

ヘッドクリーニングを2回行っても改善されない場合は、次のステップに進みます。

#### ステップ4 プリントヘッドを強力クリーニングする (P.59)

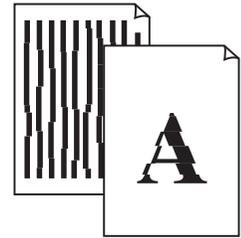
改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、次のステップに進みます。

#### ステップ5 インクシステムリフレッシュを行う (P.59)

それでも改善されない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。「修理に関するご案内」(P.65)

## ■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



### チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

### チェック2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

### プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

#### ▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(▼P.37)

**1** プリンターの電源が入っていることを確認する。

**2** カセット1に用紙をセットする。(▼P.21)

- A4サイズの普通紙を1枚セットします。

**3** ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

**4** [ヘッド位置調整-自動] → [はい] の順に選ぶ。

- プrintヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。

#### ▶▶▶ 重要

タッチスクリーンにエラーメッセージが表示された場合は、[OK] を選んでエラーを解除し、必要な対処をしてください。(▼P.44)

#### ▶▶▶ 参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、手でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。▶「オンラインマニュアルの開きかた」(▼P.18)
- 手順3の後、[メンテナンス] → [ヘッド調整値を印刷] の順に選ぶと、現在の調整値を印刷して調整することができます。

## こんなときには

### ① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン (P.69) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。目づまりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

#### ▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.37)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。  
(P.21)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

### ② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

1 「ノズルチェックパターンの見かた」 (P.69) を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目づまりしていません。[すべて A] を選んで終了です。

ひとつでも **B** がある場合

ノズルは目づまりしています。[B がある] を選んで、「ヘッドクリーニングをする」 (P.58) に進みます。

### メンテナンスカートリッジについて

ヘッドクリーニング、強力クリーニング、インクシステムリフレッシュを行うとき、メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないと実行できません。

タッチスクリーンにメッセージが表示された場合は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」 (P.41) を参照して新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。

### ③ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。  
(P.21)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1～2 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 「ノズルチェックパターンを印刷する」 (P.58) の操作をする。

6 「ノズルチェックパターンを確認する」 (P.58) の操作をする。

- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」 (P.59) に進みます。

#### ④ 強カクリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強カクリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。  
(☛P.21)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [強カクリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 強カクリーニングが始まります。終了まで約 2 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 「ノズルチェックパターンを印刷する」  
(☛P.58) の操作をする。

6 「ノズルチェックパターンを確認する」  
(☛P.58) の操作をする。

- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクを補充します (☛P.37)。

#### それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強カクリーニングを行います。それでも改善されない場合は、インクシステムリフレッシュを行ってください。(☛P.59)

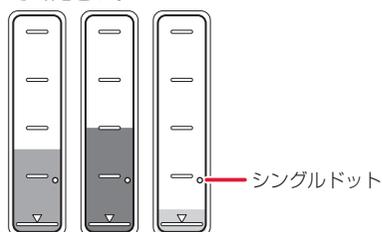
#### ⑤ インクシステムリフレッシュをする

インクシステムリフレッシュは非常に多くのインクを消費します。

頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ行ってください。

#### 重要

- インクが不足した状態でインクシステムリフレッシュを行うと、故障の原因になる可能性があります。
- インクシステムリフレッシュを行う前に、インク残量を確認してください。インク残量がシングルドットの位置より少ない場合は、対応する色のインクを補充してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

3 [インクシステムリフレッシュ] を選ぶ。

4 インクシステムリフレッシュを行うインクを選ぶ。

- [全色一括]、[カラー]、[BK] から選びます。

5 表示されるメッセージを確認し、[OK] を選ぶ。

6 表示されるメッセージを確認して [はい] を選ぶ。

## こんなときには

### 7 表示されるメッセージを確認して [はい] を選ぶ。

- インクシステムリフレッシュが始まります。終了まで約7分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

#### それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➔「修理に関するご案内」(▼P.65)

#### 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

### 用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。

### 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

### 2 ホーム画面から、 (セットアップ) → [メンテナンス] の順に選ぶ。

### 3 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

### 4 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。

### 5 セットされている用紙を取り除く。

- 手順4で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。

### 6 [OK] を選ぶ。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

### 7 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(▼P.20)

- 手順4で選んだ給紙箇所にA4サイズの普通紙を3枚セットします。

### 8 [OK] を選ぶ。

- 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

### 9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

#### それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➔「修理に関するご案内」(▼P.65)

#### 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

## ファクスを送信できないときは (GX7030)

### チェック1 電話回線が正しく接続されているか確認してください

モジュラーケーブルを電話回線接続部に、反対側を壁または電話アダプターの差込口に、接続し直してください。

 (フックキー) を押したときに、プリンターから正常な電話回線の音 (ダイヤルトーン) が聞こえない場合は、電話回線に問題があります。電話会社、接続している電話アダプターまたは TA (ターミナルアダプター) のメーカーへお問い合わせください。

 (フックキー) を押したときに、[オンフックキーは無効です] と表示される場合は、[ファクス設定] の [あんしん通信管理] にある [オンフックキー設定] を [有効] に変更してください。

### チェック2 電話回線の種類 (プッシュ回線 / ダイヤル回線) が正しく設定されているか確認してください

電話回線が自動で正しく設定されないことがあります。電話回線の種類を確認して設定を手動で変更してください。

### チェック3 [ダイヤルトーン検知] の設定が [する] になっていないか確認してください

[ファクス設定] の [ファクスの詳細設定] にある [ダイヤルトーン検知] を [しない] に設定してください。

### チェック4 電話帳にファクス / 電話番号が正しく登録されているか確認してください

ファクス / 電話番号が違っていた場合は、電話帳のファクス / 電話番号を変更してから、もう一度送信してください。

### チェック5 プリンターのメモリーがいっぱいになっていないか確認してください

プリンターのメモリーに保存されているファクスを削除してから、もう一度送信してください。

➔ 「メモリーに保存されているファクスを削除する」 (P.36)

### チェック6 原稿が正しくセットされているか確認してください

一度原稿を取り出し、原稿台または ADF (自動原稿給紙装置) に正しくセットし直してください。

➔ 「ファクスを送信する」 (P.31)

### チェック7 プリンターエラーが発生していないか確認してください

タッチスクリーンにメッセージが表示されているか確認してください。表示されている場合は、内容を確認してください。

➔ 「画面にエラーメッセージ (サポート番号) が表示されたときは」 (P.44)

ストップボタンを押してエラーメッセージが閉じたときは、ファクスを送信することができます。

詳しくは、オンラインマニュアルの「ファクスを送信できない」を参照してください。

➔ 「オンラインマニュアルの開きかた」 (P.18)

## こんなときには

### ファクスを受信できない／ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示されるときは (GX7030)

#### ■ ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示されるとき

**チェック1** [ファクス用紙設定] の [用紙サイズ] で設定したサイズと異なるサイズ of 用紙をセットしていないか確認してください

[用紙サイズ] で設定したサイズと同じサイズの用紙をセットし、[OK] を選んでください。

**チェック2** 用紙がセットされているか確認してください

用紙をセットし、[OK] を選んでください。

#### ■ ファクスを受信できないと表示されるとき

**チェック1** 電話回線のモジュラーケーブルが機器接続部に接続されていないか確認してください  
電話回線接続部に接続し直してください。

**チェック2** 適切な受信モードに設定されているか確認してください

受信モードを確認し、ご使用の用途に適した受信モードを設定してください。

**チェック3** プリンターのメモリーがいっぱいになっていないか確認してください

プリンターのメモリーに保存されているファクスを印刷し、プリンターのメモリーから削除してから送信元に連絡して、もう一度送信してもらってください。

➔ 「メモリーに保存されているファクスを印刷する」 (P.35)

詳しくは、オンラインマニュアルの「ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示される」を参照してください。

➔ 「オンラインマニュアルの開きかた」 (P.18)

## 電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

### それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.65)

### 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

## 自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

### 参考

Windows をご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する (Windows)」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.18)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [ECO] → [電源管理] → [自動電源管理を使う] の順に選ぶ。
  - 表示されたメッセージを確認します。
- 3 [次へ] を選ぶ。
- 4 [自動電源オフ] → [しない] → [OK] の順に選ぶ。

## こんなときには

### セットアップCD-ROM をパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは (Windows)

次のことを試してみてください。

CD-ROM をいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。

パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。詳しくは、「修理に関するご案内」(P.65) を参照してください。

セットアップ CD-ROM を使わずに、Web サイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「6-a パソコンとつながり」(P.16) を参照してください。

### プリンターをご購入時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [OK] → [はい] の順に選ぶ。

#### 参考

- 以下の設定は、ご購入時の設定には戻りません。
  - 表示言語
  - プリントヘッド位置調整結果
  - **GX7030** 国または地域の設定
  - **GX7030** [使用実績] に記録されているファクスの使用累計
  - [使用実績] に記録されている、コピー、スキャンなどの使用累計
  - SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態
- リセットする項目を個別に選ぶこともできます。[設定リセット] を選んだ後に、以下の項目から選んでください。
  - Web サービス設定のみ
  - LAN 設定のみ
  - **GX7030** 電話番号登録のみ
  - 設定値のみ
  - **GX7030** メールアドレス帳登録のみ
  - **GX7030** ファクス設定のみ

## 修理に関するご案内

### ■ 本製品の保証期間について

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

※保証規定等の詳細はプリンターに同梱しております保証書にてご確認ください。

### ■ 本製品の修理について

保証期間中に故障が発生した場合は、プリンターに同梱しております「保証書」の記載内容をご確認の上、キヤノンWEBサイト ([canon.jp/repair](http://canon.jp/repair)) 又は、キヤノンお客様相談センター (0570-08-0067) へ電話で修理をお申し込みください。

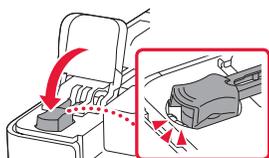
※おかけ間違いが大変多くなっております。番号を今一度ご確認ください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ ([canon.jp/support](http://canon.jp/support)) にてお知らせいたします。修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

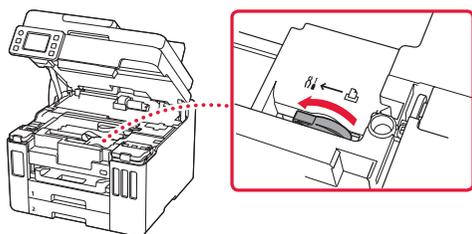
### ■ 修理依頼時のご注意

本製品を梱包／輸送する場合は、つぎのことにご注意ください。詳細はオンラインマニュアルの「よくあるご質問 修理に出すときは」を参照してください。

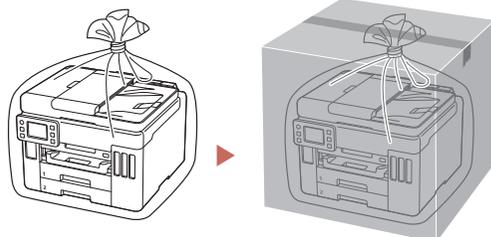
タンクキャップが閉じているか確認する



インクバルブレバーが閉まっているか確認する



本体をビニール袋に入れて密封する



しぼるか、または、テープで留めて密封してください

底面を下にして、「天地無用」と「精密機器」のラベルを貼ってください

### ■ 製品を快適にご利用いただくために

- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。
- インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があり、また、プリンターの故障の原因となる可能性があります。

# 付録

## ■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条等）

## ■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

### 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

### 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

### 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます\*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

\*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

## ■ 本体・消耗品の処分について

処分の際はしっかりキャップをしたうえで、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

## ■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを經由して接続してください。

## ■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS、App Store、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone および iPod touch は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。

## キヤノンへの情報送信について

---

キヤノンでは、お客様へのプリンター関連サービスの提供やお客様のニーズに合わせたより良い製品・サービスの企画、開発を行うために、お客様がお使いのキヤノン製品に関連する以下のような情報を、インターネットを通じてキヤノンへ(中国国内でキヤノン製品をお使いの場合には、適法な許可証を有する調査会社へ)送信いただくことをお願いしています。

### プリンター / スキャナー / 情報端末に関する情報

- プリンターの ID 番号、設置日時、国の設定等の基本情報
- 装着されたインクの種類、インク使用情報、印刷枚数、スキャン回数、メンテナンス情報等の使用状況履歴
- 用紙使用情報、印刷環境 / 条件、スキャンの設定、アンケート結果
- お使いの情報端末の機種名、OS のバージョン、言語、画面設定等の基本情報
- デバイスドライバーとアプリケーションソフトウェアのバージョン、使用状況履歴

\* 上記の情報の中には、お使いの機種によりキヤノンに送信されない情報もあります。

\* 送信された情報はキヤノンのグループ会社に提供される場合があります。

\* インターネットへの接続料金はおお客様のご負担になります。

キヤノン製品を共有でお使いの場合には、当該共有製品に記録された上記の情報が送信されます。情報送信に同意される方は、共有で使用される方にこの事実をお伝えいただき、その方の了解も得てください。

上記に同意いただける場合は、[ 同意する ] を選択してください。同意いただけない場合は、[ 同意しない ] を選択してください。

この処理を行うと本機器からの情報送信ができなくなります。

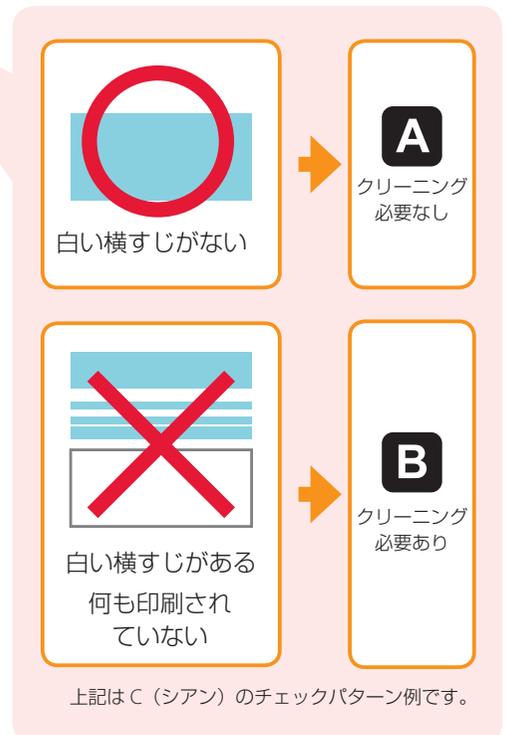
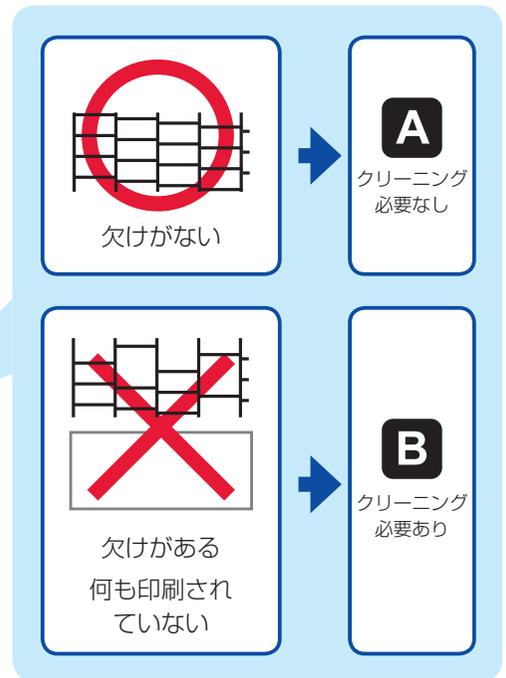
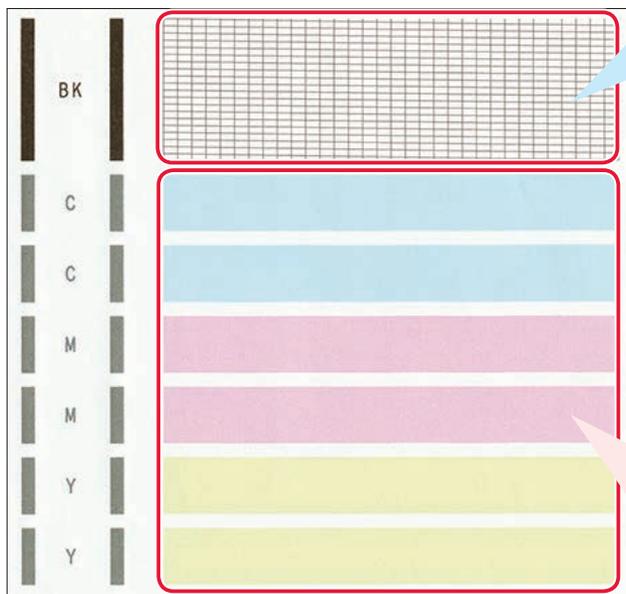
これにより、PIXUS Cloud Link などプリンターの機器情報を利用するサービスをご利用されているお客さまにつきましては、サービスの利用ができなくなるとともに、サービスの登録自体が削除される可能性があります。これらのサービスの利用の有無もご確認いただいた上、情報送信の可否を選択してください。

スマホアプリまたは PC から情報送信に同意いただいた場合、スマホアプリまたは PC の設定を変更してください。

# MEMO

# ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.58)、ヘッドクリーニング (P.58)、強力クリーニング (P.59) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



## 困ったときは

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

**ij.start.canon**



### ● キヤノンお客様相談センター

**0570-08-0067**

【受付時間】〈平日／土〉9:00～17:00（日／祝日、1/1～1/3、12/31を除く）

本製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない方は050-555-90067をご利用ください。

※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ（[canon.jp](http://canon.jp)）をご確認ください。

（2021年10月現在）

### ● キヤノンホームページ

**canon.jp/bij**

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

## インクボトルについて

本製品で使用できるインクボトル番号は、以下のものです。インクの補充については、「インクを補充するときは」（P.37）を参照してください。インクボトルの取り扱いについては「安全にお使いいただくために」（P.1）を参照してください。



GI-36<BK>

GI-36<C>

GI-36<M>

GI-36<Y>